

年 報

平成 15 年度

栗東歴史民俗博物館

もくじ

1. 運営基本方針、重点目標	3
2. 施設の概要	4
(1) 沿革	4
(2) 施設の概要	5
(3) 平成15年度に行ったメンテナンスの記録と課題	8
3. 企画展等開催事業	9
(1) 展示	9
(i) 通常展示「栗東の歴史と民俗」	9
(ii) 企画展およびその他の展覧会	10
①企画展示	10
②その他の展覧会	11
(2) 教育普及活動	12
(i) 展示(常設・企画展示共)に関わるもの	12
①展覧会に伴う講演会等	12
(ii) 市民学芸員	12
①平成15年度市民学芸員研修	13
(ii) 学校との連携	13
①小学校3・4年生対象 博物館教室「昔の暮らし」	13
②博物館教室「昔の暮らし」出前講座	14
③勤労体験学習	14
④博物館実習	14
(iv) 情報の発信	14
①刊行物	14
②ホームページによる広報活動	14
③ポスター・チラシ等による広報活動	15
4. 資料の収集と保管、活用	16
(1) 資料の収集	16
①購入資料	16
②受贈資料	16
③受託資料	18
④複製資料	18
⑤修復資料	18
⑥受贈図書	19
(2) 資料の保管	36
(i) 収蔵環境管理	36
(ii) 生物被害対策	36
(3) 資料の活用	36
①資料貸出	36
②特別利用	37
(4) 調査研究	38
・資料調査事業(里内文庫)	38
5. 組織と管理運営	39
(1) 組織	39
(2) 職員	39
(3) 職員の活動	40
(4) 博物館協議会	42
(5) 決算	43
(6) 入館者数	44

1. 運営基本方針および重点目標（平成 15 年度）

《平成 15 年度 栗東歴史民俗博物館運営基本方針》

1. 基本方針

栗東歴史民俗博物館は、地域の優れた歴史的文化的遺産を住民の共通遺産として受け継ぎ、次の世代へと伝えていくため、地域にかかわる博物館資料の収集・保存に努め、博物館資料の情報を広く住民に提示することを目的としています。地域文化を物語る資料の掘り起こしを進め、住民一人ひとりの自主的な生涯学習活動を支援し、住民に活用される、開かれた博物館づくりを基本に、歴史を身近に感じられるまちづくりの推進に寄与してまいります。

2. 重点目標「魅力ある展示づくりを目指して」

栗東歴史民俗博物館では、地域の歴史と文化を明らかにするため、地域にかかわる博物館資料の収集・保存・調査を進め、魅力ある展覧会の開催に努めます。平成 15 年度は特別展「永源寺の歴史と美術」、小地域の歴史と文化を探求するテーマ展「御園の歴史と文化」、財団法人栗東市文化体育振興事業団との共催展を企画展等開催事業の中心にするとともに、小・中学校や各種団体との連携をとって地域文化の発掘と継承を図ってまいります。

さらに、市民に活用される開かれた博物館づくりを推進するため、市民学芸員を募り、市民一人ひとりが博物館の活動に参画できるよう支援してまいります。

2. 施設の概要

(1) 沿革

昭和 56 年 9 月	栗東町総合計画基本計画に歴史民俗資料館の建設が設定
昭和 57 年 11 月 ・ 59 年 11 月	(財) 栗東町文化体育振興事業団より早期建設及び建設促進についての要望書が出され、請願書として採択される
昭和 60 年 3 月	自然休養公園構想が策定され、文化教養施設ゾーンに資料館建設が位置づけられる
昭和 60 年 7 月	(財) 栗東町文化体育振興事業団に「(仮称) 栗東町歴史民俗資料館及び図書館建設構想」策定の委託を行う
昭和 61 年 1 月	(財) 栗東町文化体育振興事業団より提出された「(仮称) 栗東町歴史民俗資料館及び図書館建設構想」報告書を町議会に報告
昭和 61 年 4 月	社会教育課に歴史民俗資料館開設準備係を設置
昭和 61 年 10 月	栗東町歴史民俗資料館建設準備委員委嘱 委員 9 名
昭和 62 年 4 月	歴史民俗資料館準備室設置
昭和 62 年 9 月	展示基本設計業務をトータルメディア開発研究所に委託 (～63 年 3 月)
昭和 62 年 10 月	建築設計・監理業務を富家建築事務所に委託 (～平成元年 3 月)
昭和 63 年 5 月	展示実施設計業務をトータルメディア開発研究所に委託 (～平成元年 3 月)
昭和 63 年 5 月	用地造成工事始まる
昭和 63 年 7 月	(仮称) 栗東歴史民俗博物館新築工事着工
平成 元年 3 月	(仮称) 栗東歴史民俗博物館新築工事竣工
平成 元年 7 月	展示工事着工 トータルメディア開発研究所 (～平成 2 年 8 月)
平成 2 年 9 月 22 日	開館記念式典
平成 2 年 9 月 23 日	開館記念講演会「奈良時代の仏教文化―渡来と土着―」 梅原 猛氏 開館記念展「栗東の宗教文化」開催
平成 6 年 5 月	旧中島家住宅一般公開
平成 6 年 8 月	博物館法に基づく博物館登録
平成 6 年 9 月	町制 40 周年記念展「近江と馬の文化」開催
平成 7 年 10 月	開館 5 周年記念展「金勝寺―良弁説話と二十五別院―」開催
平成 9 年 2 月	文化財保護法の規定に基づく公開承認施設として承認される
平成 12 年 10 月	開館十周年記念展「鈎の陣とその時代」開催
平成 13 年 10 月	市制施行記念展「近江の街道」開催
平成 13 年 10 月	市制施行記念展パネル展「栗東市の誕生」開催
平成 14 年 3 月	公式ホームページ開設
平成 14 年 11 月	文化財保護法の規定に基づく公開承認施設として再承認される

(2) 施設の概要

【本館】

建築工事の概要

設計・監理	富家建築事務所
設計期間	昭和62年10月～昭和63年5月
施工	建築・機械 村本・笹川組共同企業体
電気	近畿電気工事(株)
敷地面積	7,410.95 m ²
構造	鉄筋コンクリート造
	基礎 PHC杭、回転ミルク埋め込み工法
規模	地上2階建、塔屋1階
軒高	9.3m 主なスパン／12m×7m
最高高	14.3m 階高／6.3m (展示室)
天井高	展示室 4.5m・収蔵庫 3m
建築面積	2,040.96 m ²
延床面積	2,935.00 m ² 1階 1,900.55 m ² 2階 987.91 m ²
面積配分	導入 176.85 m ² (6.0%)
	展示 710.52 m ² (24.2%)
	教育普及 258.41 m ² (8.8%)
	収蔵 873.66 m ² (29.8%)
	調査研究 228.75 m ² (7.8%)
	管理・他 686.81 m ² (23.4%)
	合計 2,935.00 m ² (100.0%)
建ぺい率	29.4% 容積率 42.3%
指定地域地区	第一種住専、住居、市街化調整区域
工期	昭和63年7月～平成元年3月

展示工事概要

設計・施工	トータルメディア開発研究所
基本設計	昭和62年9月～昭和63年3月
実施設計	昭和63年5月～平成元年3月
工期及委託	平成元年7月～平成2年8月

設備概要

空調	各系統空調機より単一ダクトと、VAV方式＋ファンコイル方式 特別収蔵庫・収蔵庫1、収蔵庫2、収蔵庫3、第1展示室・第2展示室、研修室、学芸室の各系統毎に空調機設置
	熱源 空気熱源ヒートポンプチラー 冷温水同時取出型 50R T X2 基 冷温水切替型 50R T X1 基
給排水衛生	給水 栗東市水道直圧方式 給湯 電気温水器、電気湯沸器 排水 汚水、雑排水合流を市下水道へ放流

電	気	受電	6KV 375KVA
		配電	電灯 単相 75KVA 100/200V
			動力 3相 300KVA 200V
照	明	展示室・研修室／調光器を装備し高演色性、紫外線防止用電球色 蛍光灯を使用、第1展示室では一部白熱灯併用、第2展示室・研修室では展示構成の変化にたいしてライティングダクト使用による白熱灯併用を可能としている。	
		展示ロビー・収蔵庫／紫外線防止用電球色蛍光灯	
		その他／一般照明	
防	災	消火／屋内消火栓、消火器	
		ハロンガス消火設備／各展示室、各収蔵庫	
		感知／自動火災報知設備	
		排煙／自然排煙	
		防犯／機械警備	
		中央監視盤設備 設備機器の運転及び監視	
昇	降	機	荷物用油圧エレベーター1台 2,000kg 30M/MIN

主な内部仕上

収	蔵	庫	床／鋼製根太組・コンパネ+ブナフローリング
			壁・天井／ギャラリーボルト (特収・収1)、繊維混入ケイ酸カルシウム板 (収2・収3)

館内平面図・面積表



導入部門	風除室	23.1	収蔵部門	収蔵庫3	127.69	管理部門 ・その他	控室	6.08
	ロビー・ラウンジ	153.75		収蔵庫前室1	45.21		洋式便所	5
展示部門	第1展示室	383.61	収蔵庫前室2	11.01	来館者用便所	29.65	掃除用具入	2.2
	第2展示室	180.61	学芸室	114.27	職員用便所1	7.97	職員用便所2	2.16
	展示ロビー	91.53	調査室	28.32	倉庫1	29.92	倉庫2	5.87
教育普及部門	展示資材室	54.77	資料室	11.96	機械室・電気室	129.42	ハロンボンベ室	13.24
	研修室	191.8	シャワー室	32.22	消火ポンプ室	10.28	EV	28.48
収蔵部門	資材倉庫	66.61	写場	1.25	EV 機械室	27.72	廊下	189.09
	搬入口	39.45	暗室	8.93	階段	43.72	ダクトスペース	8.19
	荷解室	70.9	管理事務室	44.08				
	一時保管庫	24.5	館調湿	11.84				
	修理工作室	60.43	会議室	57.13				
	燻蒸室	29.74	受付	10.12				
	特別収蔵庫	134.61	湯沸室	4.67				
	収蔵庫1	97.11	更衣室	11.72				
収蔵庫2	233.01	印刷室	8.62					

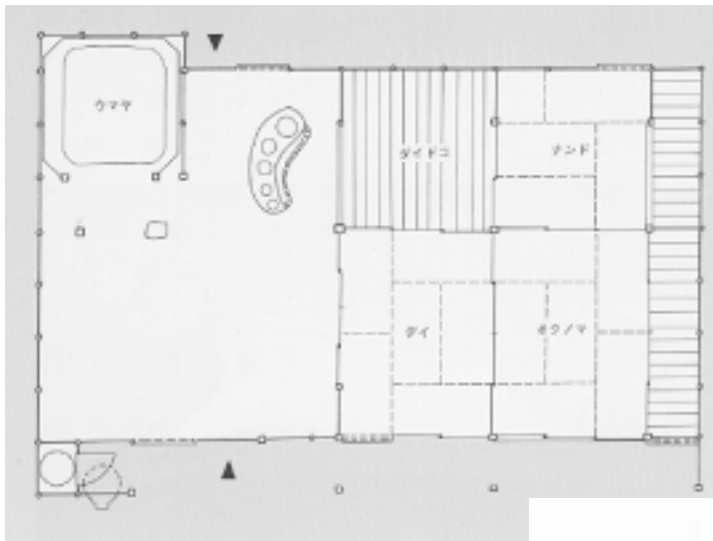
【旧中島家住宅（移築民家）】

建築工事の概要

設計・監理 吉田社寺並一般建築事務所
設計期間 平成5年5月14日～平成6年2月28日
施工 建築 (株)北中建設
施行期間 平成5年10月15日～平成6年3月25日
施行 平成6年 1月31日～平成6年3月20日
建物構造 木造平屋建て民家

桁行 12.665m 梁間 7.95m (一部 8.68m)
本建：入母屋造り茅葺き (桁行 8.96m・梁間 4.95m)
四面庇付棧瓦葺
建築面積 102.58㎡ 延床面積 91.81㎡

概要 当建物は、幕末から明治初年（推定）に、現栗太郡栗東町大字霊仙寺に創建された農家住宅で、昭和61年2月に解体され、平成5年度に解体材と新補材により博物館敷地内に移築復原した。当民家は創建以来、幾度もの改造及び修理を経ているが調査および史料により創建当初の型式に復元した。なお、建物の維持管理上、附帯工事として給水・排水および電気工事を施工した。平成6年3月25日竣工し、同5月1日より一般公開。



(3) 平成15年度に行ったメンテナンスの記録と課題

博物館施設、設備の良好な維持管理を図ることにより、展示・収蔵している博物館資料を保存し、後世に伝えていく博物館の基本的な役割を果たすための業務を実施した。館設備へのメンテナンスや博物館資料にたいするくん蒸を行うことにより、収蔵品や展示物を適切な環境下におき、安全に保管していくことができた。特に平成15年度には、7月に一ヶ月の休館をもうけ、屋上陸屋根防水層の全面改修を行った。

平成元年3月の竣工以来15年が経過し、建物および機器設備等にかかる消耗度合が年々すすんできていることから、今後、機器の更新なども視野に入れた対応が必要となっている。

- ・屋上陸屋根防水層改修
- ・管理機器等維持にかかる部品取替、補修等
- ・博物館施設、設備維持にかかる委託業務
 - 清掃委託くん蒸業務（収蔵庫くん蒸1回、くん蒸庫くん蒸2回）
 - 旧中島家住宅管理委託
 - 空調機保守点検
 - 植栽管理委託
 - 蒸気発生器保守点検
 - エレベーター保守点検
 - 映像放送機器点検
 - 空気環境測定保守点検
 - 消防設備保守点検
 - 自動ドア保守点検
 - 電気工作物設備保安管理
 - 中央監視盤保守点検
 - 空調機制御機器保守点検
 - 警備委託
 - 重量シャッター保守点検

3. 企画展等開催事業

地域の歴史と文化を明らかとするため、地域にかかわる展覧会の開催、図録の刊行、展覧会に伴う歴史フォーラムや展示解説会、見学会、体験教室を実施した。さらに研究成果を紀要にまとめ刊行した。

年間をとおして数多い展覧会を開催しており、地域文化の掘り起こし、再評価に大きな役割を果たしているが、展覧会の周知方法についてはさらに工夫が必要となっている。

(1) 展示

当館の展示活動は、常設的な通史展示「栗東の歴史と民俗」と、会期を限って行う企画展示に分けられ、おもに第1展示室で通史展示を、第2展示室で企画展示を行っている。

企画展示は、通史展示ではどうしても網羅的な取り上げ方にならざるを得ない中で、地域とかわりの深い様々なテーマを順に掘り下げ、地域に密着した緻密な調査活動の地域への還元や、地域の特色を滋賀県、近畿、日本といったより大きな視点の中に位置づけてゆくことをもくろむもので、博物館全体の資料収集活動や調査研究活動と連動している。

本年度については、当館の寄託資料である永源寺文書が平成14年に重要文化財に指定されたことをうけ、特別展「永源寺の歴史と文化」を開催した。また通史展示「縄文の人々と暮らし」から企画展「琵琶湖周辺の縄文時代」、「花開く宗教文化」からテーマ展「近江の彫刻－参詣道と金勝寺文化圏の諸像－」などを開催した。さらに旧大字単位の小地域の歴史と文化を紹介する小地域展シリーズでは「御園の歴史と文化」を行った。こうした企画展示を通して地域の優れた歴史と文化を見直し、埋もれていた資料の掘り起こしを進めるとともに、あわせて歴史フォーラムや展示解説会、見学会などを行うことで、展示では紹介しきれない内容までさらに深く踏み込むことができた。

通史展示においては、実物資料中心の展示であるため、資料保護の観点から適宜展示資料の入れ替えを行った。あわせて企画展示の成果を通史展示に還元することで内容の更新を行った。

() 通史展示「栗東の歴史と民俗」(第1展示室)

栗東の歴史と文化を、考古、歴史、民俗、美術工芸の各分野から通史的にたどる。前年度の企画展「近江の鋳物師－辻村鋳物師の活躍－」や、本年度の企画展「琵琶湖周辺の縄文時代」の成果を反映して、「縄文の人々と暮らし」「辻の鋳物師」コーナーの充実が図られた。

縄文の人々と暮らし

栗東の代表的な縄文時代遺跡から、上半期は霊仙寺遺跡の遺物を中心に紹介した。下半期は企画展「琵琶湖周辺の縄文時代」の成果を反映し、下鈎遺跡の遺物を中心に紹介した。

稲作のはじまり

小柿遺跡、霊仙寺遺跡、中沢遺跡の遺物を中心に、木製臼や石包丁、壺、甕、鉢など稲作に関する資料を展示した。

栗東の古墳

新開1号墳の鉄製武器馬具類、狐塚3号墳の木製祭具などのほか、新開4号墳の船形埴輪、家形埴輪を中心に、地山2号墳の鶏形埴輪、狐塚2号墳や辻遺跡の埴輪類を紹介した。

古代の豪族と官衙遺跡

古代の栗太郡衙と推定される岡遺跡と、それを支えた豪族小槻氏にかかわる資料を、硯などの出土品や、推定模型、『続日本紀』や木簡（複製品）などから紹介した。

花開く宗教文化

奈良時代に栗東市南部の山中に開かれた金勝寺を中心とする仏教文化圏と、その仏像を紹介した。

足利義尚と鈎の陣

長享元年（1487）、近江国守護六角高頼を討伐するために將軍足利義尚が出陣し、現在の栗東市内に陣をおいた鈎の陣について紹介。鈎の陣に際して発給された金勝寺の制札や、六角氏発給の永源寺文書を展示した。

村の生活

近世の栗東の村むらの暮らしを紹介。大宝神社とそれを取りまく村むらの暮らしを、大宝神社の祭礼を通して紹介し、大宝神社文書や祭礼で使用されてきた具足などを中心に展示した。

街道の生活

栗東市内を通る東海道、中山道を取り巻く暮らしや文化を紹介した。東海道の梅木立場の和中散屋について、それぞれの店ごとに関連資料を展示した。

栗東の真宗文化 / 隆堯法印と浄厳坊

上半期は本願寺中興の祖、蓮如の活動を支えた栗太郡の門徒衆の活躍と、伝来する名号などを紹介した。下半期は、金勝山の浄厳坊に住し、麓の東坂に阿弥陀寺を開いた隆堯法印とその活躍を紹介した。

辻の鋳物師

現在の栗東市辻を本貫地として全国に出職した近世最大級の鋳物師集団、辻の鋳物師について、平成14年度の企画展「近江の鋳物師－辻村鋳物師の活躍－」やその後の調査の成果をもとに紹介した。

栗東の民俗

主な生業であった米作りの道具や関連する民俗行事、収穫後の藁の活用、また山とのかかわりの深い地域でおこなわれてきた山の神行事などを紹介した。

() 企画展示およびその他の展覧会

企画展示

企画展「古墳時代の装飾品 - 玉の美 - 」(第2展示室)

平成15年3月8日～5月11日 会期中の入館者 1,732名

古墳に副葬されている装飾品「玉」に焦点をあて、近江とその周辺地域の玉の構成を探ることから、古墳に埋葬された人物やその社会を考え、当時の製作技術について紹介した。

テーマ展「近江の彫刻 - 参詣道と金勝寺文化圏の諸像 - 」(第2展示室)

平成15年5月17日～6月29日 会期中の入館者 1,087名

金勝寺を中心に仏教文化が栄えた金勝寺文化圏に残された古像の位置づけを絵図や参詣道など、地域の姿から考察した。

テーマ展「平和のいしずえ 2003」(第2展示室)

平成15年8月1日～8月31日 会期中の入館者 1,032名

栗東の人びとが経験した近代以降の戦争と平和について、地域の視点から紹介する展覧会シリーズ平成15年度は特に、アジア・太平洋戦争中、地域の徴兵前の青年たちに軍事教練を施し、「軍隊の予備校」的存在となっていた青年学校を特集した。

テーマ展「第2回 マイ・ミュージアム展」(第2展示室)

平成15年9月6日～9月28日 会期中の入館者 752名

市民の収集したコレクションや思い出の品、創作品などを出品していただく展覧会シリーズ。平成15年度は市民の方からの出品のほか、近江八幡市円満寺にまとめて伝わった絵馬を一堂に展示。絵馬に込められた人びとの思いや願いを紹介した。

特別展「永源寺の歴史と美術」(第1・第2展示室)

平成15年10月4日～11月3日 会期中の入館者 2,270名

滋賀県神崎郡永源寺町に位置する瑞石山永源寺は、六角氏頼の帰依を受けた寂室元光によって康安元年(1361)に開かれた。中興の祖には一絲文守があり、永源寺には彼に帰依した後水尾天皇とその文化サロンの様子をうかがわせる資料も伝わる。当館に寄託された永源寺文書が平成14年に重要文化財に指定されたことを受け、永源寺やその一山寺院の歴史や寺宝を紹介した。

企画展「琵琶湖周辺の縄文時代」(第2展示室)

平成15年11月8日～12月14日 会期中の入館者 1,604名

近年の発掘調査によって、少しずつ明らかになってきた縄文時代の暮らしの様子を踏まえ、住居、生業の場などムラを構成する要素をとりあげ、生活を支えた技術、栗東とその周辺地域との交流などを紹介した。

テーマ展「すこし昔の暮らし」(第2展示室)

平成15年12月20日～平成16年2月29日 会期中の入館者 2,729名

昭和30年代ごろを境とした暮らしの移り変わりを、日常生活で使っていた道具を通して紹介した。

小地域展「御園の歴史と文化」(第2展示室)

平成16年3月6日～平成16年4月11日 会期中の入館者 334名(3月31日現在)

旧金勝村の中心であった御園地区を取上げ、中村遺跡などの出土遺物や、現在につながる村の成立、山の神などの民俗行事、栗東トレーニングセンターの開業とその後の交流などを紹介した。

その他の展覧会

びわこ子ども造形展(滋賀県美術教育研究会と共催)(研修室)

平成16年2月25日～平成16年2月29日 会期中の入館者 344名

(2) 教育普及活動

() 展示(常設・企画展示共)に関わるもの

展覧会に伴う講演会等

平成 15 年

6 月 14 日	テーマ展「近江の彫刻」展示開設会 講師：当館学芸員 松岡 久美子	参加者 34 名
8 月 10 日	テーマ展「平和のいしずえ 2003」 関連行事「滋賀の戦争遺跡を訪ねる～陸軍八日市飛行場と掩体壕～」 講師：中島 隆氏(元八日市市史編纂室)	参加者 33 名
8 月 24 日	体験講座「カンタロウを作ろう」 講師：三浦 ひろ氏	参加者 30 名
10 月 19 日	特別展「永源寺の歴史と美術」 記念フォーラム「永源寺の歴史と美術」 講師：西尾 賢隆氏(花園大学文学部教授) 講師：藤田 励夫氏(九州国立博物館(仮称)設立準備室主任研究員) 講師：松岡 久美子(当館学芸員)	参加者 68 名
10 月 26 日	特別展「永源寺の歴史と美術」展示解説会 講師：佐々木 進(当館館長)	
11 月 30 日	企画展「琵琶湖周辺の縄文時代—縄文人のくらしを探る」 歴史フォーラム「縄文人のくらしを探る」 講師：瀬口 真司氏(財団法人滋賀県文化財保護協会) 講師：鈴木 康二氏(財団法人滋賀県文化財保護協会) 講師：小島 孝修氏(財団法人滋賀県文化財保護協会) 講師：近藤 広氏(財団法人栗東市文化体育振興事業団)	参加者 45 名

平成 16 年

3 月 28 日	小地域展「御園の歴史と文化」 関連行事「御園太鼓踊(滋賀県選択無形民俗文化財)」 実演：御園太鼓踊り保存会	参加者 79 名
----------	---	----------

() 市民学芸員

重点目標でも掲げたとおり、市民に活用される開かれた博物館づくりを進めるため、市民参画推進事業として市民学芸員を募った。

当館でいう市民学芸員の活動は、当館の活動に興味を持ち、なおかつ栗東の歴史や文化に興味を持つ市民が当館による2年間の研修を経て絵画や彫刻、古文書などの調査、研究方法を身に付け、将来的には市民学芸員の自主活動グループによる調査研究や、市民学芸員が主体となる展覧会の開催を目指すものである。

平成15年度については栗東市内外から21人の応募を得、以下のとおり全6回の市民学芸員研修を行った。平成16年度は市民学芸員から要望の強いテーマを中心に研修を行いつつ、研修修了後の自主活動へ移行できる体制づくりに努める必要がある。

平成15年度 市民学芸員(第1期生)研修

5 月 18 日	第1回 ガイダンス「市民学芸員と栗東歴史民俗博物館」
6 月 22 日	第2回 「掛軸の取扱法」

8月31日	第3回	「梵鐘・鰐口の調査法」
10月12日	第4回	「古文書入門①」
12月14日	第5回	「古文書入門②」
2月15日	第6回	「栗東の石造美術」

() 学校との連携

小学校3・4年生の単元「くらしのうつりかわり」と連動させて博物館が主催する小学校対象の博物館教室「昔のくらし」では、栗東市のみならず近隣市町においても参加が定着しつつある。また、学校に出向いての出前講座も開始した。学校との連携については、今後も勤労体験学習や総合的な学習の時間、選択教科など、さまざまな学習形態に対応した柔軟な対応を模索してゆく必要がある。

小学校3・4年生対象 博物館教室「昔のくらし」

平成15年

9月26日	野洲町立野洲小学校	児童121名	引率7名
10月7日	栗東市立大宝小学校	児童48名	引率3名
10月8日	多賀町立多賀小学校	児童60名	引率4名
10月9日	守山市立速野小学校	児童110名	引率4名
10月10日	栗東市立葉山小学校	児童79名	引率3名
10月15日	中主町立中主小学校	児童122名	引率5名
10月22日	大津市立比叡平小学校	児童19名	引率2名
10月23日	草津市立草津第二小学校	児童93名	引率5名
	草津市立渋川小学校	児童80名	引率5名
10月28日	草津市立山田小学校	児童80名	引率5名
10月31日	野洲町立三上小学校	児童42名	引率2名
11月18日	草津市立老神小学校	児童107名	引率5名

平成16年

1月14日	栗東市立治田西小学校	児童72名	引率3名
1月15日	野洲町立篠原小学校	児童42名	引率2名
1月16日	栗東市立治田東小学校	児童87名	引率2名
1月20日	甲西町立下田小学校	児童73名	引率4名
	栗東市立葉山東小学校	児童69名	引率2名
1月22日	守山市立河西小学校	児童103名	引率4名
1月23日	草津市立南笠小学校	児童82名	引率4名
1月29日	栗東市立金勝小学校	児童33名	引率2名
1月30日	草津市立志津小学校	児童120名	引率6名
2月6日	栗東市立治田小学校	児童73名	引率4名
2月13日	八日市市立八日市西小学校	児童44名	引率3名

計23校 児童1,759名 引率者88名

博物館教室「昔のくらし」出前講座

12月2日	栗東市立治田東小学校4年生
1月27日	甲西町立菩提寺小学校4年生

勤労体験学習

7月2日～4日	栗東市立栗東西中学校2年生	2名
7月8日～10日	栗東市立栗東中学校2年生	2名
10月11日～14日	栗東市立栗東中学校2・3年生	5名

博物館実習

8月13日～16日	同志社大学・大谷大学・龍谷大学・京都光華女子大学・京都女子大学・ 佛教大学・滋賀県立大学・立命館大学
計8大学	15名

()情報の発信

ポスター、チラシ、栗東市広報紙「広報りっとう」、ホームページ、FAX、Eメールによる広報を実施した。ポスター、チラシ等による広報は規模を縮小せざるを得ない傾向にあるが、ホームページを中心にインターネットを活用した広報の充実をはかり、広報力の補強をはかった。懸案となっていたリピーターの確保については、希望者にEメール、FAXで展覧会情報を配信する試みを開始した。今後さらに地域住民への博物館事業へ関心の増大と展覧会等への再来性を高めていくため、周知徹底を図り、幅広い年齢層に対しての広報手段を確保することが必須である。

刊行物

- テーマ展「近江の彫刻－参詣道と金勝寺文化圏の諸像－」パンフレット（平成15年5月）
- テーマ展「平和のいしずえ 2003」パンフレット（平成15年8月）
- 特別展「永源寺の歴史と美術」ポスター・チラシ・図録（平成15年9月）
- 企画展「琵琶湖周辺の縄文時代－縄文時代のくらしを探る－」ポスター・図録（平成15年11月）
- 小地域展「御園の歴史と文化」パンフレット（平成16年3月）
- 「栗東歴史民俗博物館だより vol.24」（平成15年10月）
- 「栗東歴史民俗博物館だより vol.25」（平成16年3月）
- 『栗東歴史民俗博物館紀要 第10号』（平成16年3月）
- 『年報 平成14年度』（平成16年3月）

ホームページ等による広報活動

更新回数は38回。アクセス件数は10,761件を数え、前年度の5,338回と比べると2倍以上となった。展覧会情報や、交通手段の案内などに一定の役割をみたほか、前年度に引き続きホームページを見ての刊行物購入申込みが増えた。

またリピーターの確保や対費用効果の高い広報手段の確立といった課題に対して、インターネットを活用した広報の一環としてEメールによる情報配信を試行した。ただしインターネットの普及率が必ずしも高くない中高年層の現状をふまえ、FAXによる広報を併用した。FAXとEメールによる広報は、年間5回の配信を行った。

ホームページの主な内容（平成 15 年度末現在）

- ・催し物案内 当年度の企画展示予定、各展覧会の詳細情報のほか、過去に開催した催し物についても案内
- ・利用案内 交通手段、入館料、休館日、バリアフリーへの対応等の紹介
- ・館の紹介 当館の運営基本方針、関連条例・規則、館の沿革、館内平面図等館内の施設紹介、これまでの活動などについて紹介
- ・刊行物案内 当館刊行物の案内と購入方法のお知らせ
- ・情報メール便の案内、リンクなど

ポスター・チラシ等による広報活動

- ・ポスター駅貼り
企画展「古墳時代の装飾品一玉の美」、特別展「永源寺の歴史と美術」の2企画について、JR、京阪各沿線に委託掲示
- ・市内配布、掲示依頼
関係各機関、市内各公民館等諸施設、銀行等近隣協力企業、栗東駅等

4 . 資料の収集と保管、活用

(1) 資料の収集

購入資料

- ・ 國松桂溪筆『風景』 1 点
 栗太郡葉山村（現：栗東市出庭）の出身で栗東を代表する洋画家である國松桂溪の作品。作風から彼のパリ留学前後の大正期の作品と推測される。彼の作品の中でも質の高い部類に属し、パリ留学前後の彼の画風の形成過程を考察する上でも貴重な手がかりとなる資料である。
- ・ 『新板伊勢参宮廻双六』 1 紙
 江戸時代に版行された双六で、京都から伊勢神宮にいたる道中が描かれる。マス目に描かれた目川田楽茶屋、梅木和中散屋はそれぞれ、現在の栗東市岡、栗東市六地藏に位置していた東海道中の名所で、往時の賑わいを知る貴重な資料である。

受贈資料

資料名	員数	受入日	寄贈・寄託者
瓶子	1 対	H15. 4	個人 栗東市
鋳物師用工具（押切り 1、金槌 1、剃刀 2、刷毛 1）	一括		
柄鏡	2 面		
紋付綿入長着	1 領		
紋付単長着	2 領		
紋付袷羽織	2 領		
紋付単羽織	1 領		
紋付紵羽織	1 領		
袷羽織	1 領		
紵羽織	2 領		
袴用袴	2 口		
麻襦袢	1 領		
綿襦袢	1 領		
綿長襦袢	1 領		
帯	1 本		
セーラー服	1 領		
肩掛けかばん	1 口		
日露戦争関係資料	54 点	H15. 4	個人 栗東市
ギスイタ	1 枚	H15. 5	個人 栗東市
小絵馬	30 面	H15. 5	繕地藏堂 栗東市
洗濯機	1 台	H15. 6	個人 栗東市
チギ	1 台	H15. 6	個人 栗東市
アジア・太平洋戦争関係資料	一括	H15. 7	個人 滋賀県草津市
『支那事変殊勲録』	1 冊	H15. 7	個人 栗東市
五百井鉦山坑内外図白焼き図面	1 鋪	H15. 8	個人 滋賀県草津市
五百井鉦山坑内外図原図	1 鋪		
葬儀関係資料	一括	H15. 8	個人 栗東市
シベリア強制抑留者が語り継ぐ労苦ⅩⅢ『平和の礎』	1 冊	H15. 8	個人 滋賀県草津市
郵便はがき	1 枚	H15. 9	個人 栗東市
陸軍兵士騎馬写真	1 枚		

陸軍兵士写真	1枚			
『大東亜決戦画集』	1冊	H15.10	個人	栗東市
『歴史写真』綴	1綴			
絵日記	1冊			
慰問帳	1冊			
カルタ	63枚			
詔勅集	1冊			
代用品ボタン	5個			
代用品ローソク	1箱	H15.10	個人	栗東市
『中支を征く』	1冊			
ファイゴ	2台	H15.10	個人	栗東市
馬の鞍	1台			
航空写真パネル	1枚	H15.10	個人	栗東市
大工道具	一式	H15.10	個人	栗東市
結髪道具	一式			
『振興軍歌・唱歌・詩吟』	1冊			
『先陣訓』	1冊			
『改正在郷軍人会下士卒必携 全』	1冊			
「愛国行進曲附進軍の歌 露営の歌」歌詞カード	1枚			
「国防婦人の歌」歌詞カード	3枚			
「陸軍行進曲」歌詞カード	1枚			
テレビ	1台	H15.10	個人	滋賀県草津市
カラスキ	1台			
『撰津名所図会 住吉郡一』	1冊	H15.10	個人	
ベイセンキ	1台	H15.11	個人	栗東市
教科書類	58冊	H15.11	個人	栗東市
一升瓶	3本	H15.12	個人	栗東市
写真アルバム	2冊	H15.12	個人	栗東市
軒先瓦	2枚	H16.1	個人	栗東市
ヨダレカケ	3枚	H16.1	個人	栗東市
迷子札	1枚			
村生人講幟	1旒	H16.2	継村生人講	栗東市
二眼レフカメラ	1台	H16.2	個人	栗東市
テープレコーダー	1台			
袴	1領			
輜重十六退宮記念杯	1口	H16.3	個人	栗東市
敬願寺文書	83点	H16.3	個人	栗東市
代用品警防団ベルトバックル	1個	H16.3	個人	滋賀県八日市市
『軍隊手牒』	1冊	H16.3	個人	滋賀県草津市
『勅語勅諭集』	1冊			
『訓練生手牒』	1冊			
カラスキ	2台	H16.3	個人	栗東市
日よけ傘	1本			
カメラ	1台	H16.3	個人	栗東市
絹染関係資料	1個	H16.3	個人	栗東市
婚礼衣装	1式	H16.3	個人	栗東市

受託資料

資料名	員数	受入日	寄託者				
浮世絵「古観東錦将軍家船遊之図」	3枚1組	H15.4	個人	栗東市			
浮世絵「登り娘浅草 坂東志う調」	1枚						
浮世絵「書生門三郎 沢村訥升」	1枚						
太田家文書	一括	H15.4	個人	栗東市			
弔辞	4通	H15.7	個人	栗東市			
西田久太郎書簡	3通						
寺山徳次郎書簡	1通						
小山弥三郎書簡	1通						
封筒	1包						
『青年修身公民書 巻一』	1冊				H15.9	個人	滋賀県甲賀郡甲南町
『青年修身公民書 巻二』	1冊						
『少年野砲兵』	1冊						
『潜水艦戦記』	1冊						
『江田島第一報』	1冊						
紙本著色一橋直方像	1幅	H15.10	宗教法人安楽寺	滋賀県蒲生郡竜王町			
絵馬	16面	H15.10	宗教法人圓滿寺	滋賀県近江八幡市			
塑像寂室元光像納入品	一括	H15.12	宗教法人永源寺	滋賀県神崎郡永源寺町			
紙本墨書寂室和尚遺誠	1幅						
紙本墨書寂室元光墨蹟遺偈	1幅						
紙本墨書寂室和尚消息	1幅						
紙本墨書寂室元光墨蹟	1幅						
紙本墨書永源寺開山祭文	1幅						
紙本墨書永源寺開山初七日香語	1幅						
紙本墨書永源寺開山十三回忌法語	2幅						
紙本墨書永源寺開山三十三回忌陞座語并香語	3幅						
紙本墨書永源寺開山西来庵入祖堂法語	1幅						
絹本著色地藏十王図	5幅						
絹本著色約翁徳儉像	1幅						
絹本著色蘭溪道隆像	1幅						
絹本著色寂室元光像	1幅						
紺紙金字大般若経 72・259	2幅						
紙本金字大方広仏華嚴経第三十三周	1帖						
大作家文書	一括				H16.1	個人	栗東市
牛の胴懸け	7個				H16.2	個人	栗東市
牛の首飾り	4個						

複製資料

なし

修復資料

平成15年度は『六地藏村地籍図』1鋪のみを修復した。この資料は大画面の絵図であるが、全体に糊離れが進み、ほぼ解体状態になっていて修復を行うことで、展示・公開することが不可能となった。

このように博物館運営上、展示資料の修復を進めていくことは、収蔵資料の充実化につながる。資料積極的な保存を進める上でも、継続した取り組みが必要である。

・『六地藏村地籍図』

1 鋪

紙本著色 明治初期 法量 570.0cm×335.8cm (修復後)

(修復前の状況)

全体に糊離れが進み解体状態であった。欠落部分や虫損があるうえ、折り皺も多数あったため、全体を把握するのも困難な状態となっていた。

(修復後の状況)

彩色部分に剥落止めを施した。本紙の欠落部分に補紙を入れ、全体を繋いで裏打ちを施した。

(施工)

藤本松雲堂

受贈図書

寄贈者名	書名
北海道	
釧路市立博物館	釧路市立博物館紀要 第27輯、釧路市立博物館報 380～383
斜里町立知床博物館	骨図鑑・骨から見た知床の哺乳類、知床博物館研究報告 第24号
苫小牧市博物館	苫小牧市博物館だより 第52号
財団法人アイヌ文化振興・研究推進機構	財団法人アイヌ文化振興・研究推進機構収蔵品目録3、アイヌ関連総合研究等助成事業研究報告第3号
青森県	
青森県立郷土館	東日本の神送り行事 人形にたくした祈りのすがた展示解説書、青森県山車祭礼調査報告書 青森県立郷土館調査報告 第47集 民俗22、青森県立郷土館調査研究年報 第27号、青森県立郷土館だより通巻125～128号、青森県の文化財 展示資料一覧、佐野ゆかりの人々—京の豪商佐野紹由・紹益の生きた時代—
八戸市博物館	八戸市博物館年報 第20号 平成14年度、八戸市博物館だより No.37
山形県	
米沢市上杉博物館	国宝 上杉家文書 図説—古文書が語りはじめた—、いにしへのロマン—米沢考古学のあゆみ—、上杉家の至宝二、米沢市上杉博物館 年報 vol.14、どきどきの社博物館へ行こう、戦う上杉氏、洛中洛外図—くらし—
米沢市教育委員会文化課	伝国の杜だより vol.5
東北芸術工科大学	東北芸術工科大学紀要 No.8～10
岩手県	
岩手県立農業ふれあい公園	農業科学博物館 農業ふれあい公園だより 9、10
一関市博物館	むかしの道具—むかしばなしの世界—、一関市博物館研究報告 第6号、一関藩の武士たち、一関市博物館年報 第4号 平成13年度
遠野市立博物館	国指定史跡 綾織新田遺跡展
前沢町立牛の博物館	牛のはくぶつかん No.21
北上市立鬼の館	北上市立鬼の館だより 第18、19号、逢都絵を楽しむ百笑一
大船渡市教育委員会	大船渡の植物・～低地の里山、そして五葉山～
秋田県	
秋田県立博物館	秋田県立博物館研究報告第28号、秋田県立博物館年報平成15年度、秋田県立博物館ニュース 131～133

宮 城 県

仙 台 市 博 物 館

武家と禅—伊達氏とみちのくの禅宗寺院—、仙台市博物館年報 第 30 号・平成 14 年度

仙台市立歴史民俗資料館

資料館だより No.36、足元からみる民俗 (11) —失われた伝承・変容する伝承・新たなる伝承—調査報告書第 21 集、織機と織布、仙台市歴史民俗資料館資料集第 1 冊、はきものの民俗

東北大学大学院文学研究科美学美術史研究室

美術史学 第 23 号

東北大学文学部東洋・日本美術研究室

中尊寺を中心とする奥州藤原文化圏の宗教彫像に関する調査研究

福 島 県

福 島 県 立 博 物 館

季刊博物館だより 第 69～71 号、福島県立博物館年報 第 17 号

三春町歴史民俗資料館

三春藩主秋田氏

野馬追の里原町市立博物館

近世中村藩住の鋳物師と作例—『奥相志』にみる鋳物師—、埋もれていた古のくらし—はらまちの遺跡—、相馬の鋳物師—かなものの歴史と技術—、古代の瓦と今の瓦—泉廃寺跡を中心として—

郡山市教育委員会

大安場古墳群—第 4 次発掘調査報告、県営ほ場整備事業日和田八丁目地区関連 仲頃遺跡—発掘調査報告—、阿武隈川築堤関連 石畑遺跡 (第 1・2 次)・馬場中路遺跡 (第 2 次)・馬場小路 (第 2 次)、郡山市埋蔵文化財分布調査報告 10、郡山南拠点土地区画整理事業関連 荒井猫田遺跡—第 15 次発掘調査報告—、柳橋遺跡—発掘調査報告—、清水谷遺跡—第 23 次調査報告—、咲田遺跡—第 4 次調査報告—、県営ほ場整備事業日和田八丁目地区関連 八丁目館跡—発掘調査報告—、郡山を掘る—発掘と現代社会—第 9 回市内遺跡発掘調査成果展

茨 城 県

群 馬 県 立 歴 史 博 物 館

博物館だより 90・91・93、歴史博物館子ども新聞 ひみこ vol.07、こころのアルバム—昭和 30 年代の子どもたち—、群馬県立歴史博物館紀要 第 24 号、群馬県立歴史博物館 年報 第 24 号 (平成 14 年度版)

玉 里 村 立 史 料 館

玉里村立史料館 平成 15 年度参考展示地方王権の時代展示解説書

土 浦 市 立 博 物 館

土浦市立博物館年報 第 15 号、土浦市立博物館紀要 第 13 号、土浦市立博物館収蔵品展 つちうらの洪水記録

日 立 市 郷 土 博 物 館

市民と博物館 第 63～66 号

上高津貝塚ふるさと歴史の広場

上高津貝塚ふるさと歴史の広場 第 8 号—2001 (平成 13) 年度—、第 9 号—2002 (平成 14) 年度—、般若寺遺跡と常陸の中世寺院 土浦の遺跡 7、蒼と白への憧憬—施釉陶器がもたらされた場所—

石 岡 市 教 育 委 員 会

常陸国衙跡・国衙域の第 1 次調査概報

群 馬 県

館 林 市 教 育 委 員 会

北尾重光の絵馬—人々の願いと感謝—

栃 木 県

栃木県立しもつけ風土記の丘資料館

第 17 回企画展 律令国家の誕生と下野国—変革の 7 世紀社会—、栃木県立しもつけ風土記の丘資料館年報 第 17 号 (平成 14 年度版)

栃木県立なす風土記の丘資料館

栃木県立なす風土記の丘資料館年報 第 10 号 (平成 13 年度版)、栃木県立なす風土記の丘資料館年報 第 11 号 (平成 14 年度版)

佐 野 市 郷 土 資 料 館

佐野を掘る—佐野地方の考古学の研究と成果、佐野市郷土博物館年報—平成 14 年度—

小 山 市 立 博 物 館

戦国時代の当世具足—伊澤昭二甲冑コレクション—、小山市立博物館

埼玉県

埼玉県立博物館
さいたま川の博物館
戸田市立郷土資料館

太平記絵巻 第六巻

かわはくNo.16~18

研究紀要 第 17 号、戸田市立郷土博物館要覧 2003 年度版（平成 14 年度事業報告）、郷土博物館だより 第 31 号、戸田河岸と舟運

上福岡市立歴史民俗資料館
川越市立博物館
富士見市立水子貝塚資料館

上福岡の埋蔵文化財展～文化を伝える地下からの贈り物～

はにわは語る、博物館だより 第 39~41 号、川越の算額と和算家

富士見之板碑、みずほの台地の弥生のくらし、平成 14 年度富士見市資料館要覧

富士見市立難波田城資料館
富士見市教育委員会

市制施行 30 年 記憶の扉 1972、むらをまもる消防

富士見市文化財報告 第 55 号 富士見市内遺跡 11

千葉県

国立歴史民俗博物館

はにわー形と心ー、ドキュメント災害史 1703-2003、歴史を探るサイエンス、民衆文化とつくられたヒーローたちーアウトローの幕末維新史ー

千葉県立安房博物館

千葉県立安房博物館研究紀要 vol.10、地震と津波、安房博物館だより 第 78 号

千葉県立総南博物館

総南博物館報 第 69 号

伊能忠敬記念館

伊能忠敬記念館年報 第 4 号 平成 13 年度

貝塚博物館

貝塚博物館紀要 第 30 号

鎌ヶ谷市郷土資料館

鎌ヶ谷市史研究 第 16 号、鎌ヶ谷市史 別巻、かまがや郷土資料館だより 第 16 号、慶応四年・明治元年の記憶 in 鎌ヶ谷

館山市立博物館

館山市立博物館報ミュージアム発見伝 71、72、俳諧三昧ー俳句がはこぶ江戸文化ー

松戸市立博物館

川の道 江戸川、松戸市立博物館年報 第 10 号

千葉市立加曾利貝塚博物館

川の恵み・海の恵みー東北の淡・汽水系貝塚ー

船橋市郷土資料館

くらしの道具ー道具が語るくらしの歴 6、7、船橋の遺跡～近年の調査成果展～第 3 弾！、薬園台の歴史、木下街道展、あそびの文化誌、船橋市郷土資料館資料館だより第 68~81 号、七年まつり 平成 9 年の記録、地域研究資料 2 船橋のアルバム 写真でみる船橋の変遷、地域研究資料 3 薬園台の歴史 佐伯物語、木下街道展

袖ヶ浦市郷土博物館

ー博学連携実践事例集ー

流山市立博物館

流山市立博物館年報 No.24 2002

野田市郷土博物館

平成 15 年度特別展図録 鈴木貫太郎内閣の 133 日

長岡市立科学博物館

NKH（長岡市立科学博物館報）No.82、83

柏崎市立博物館

柏崎市立博物館 館報 第 17 号

東京都

財団法人日本博物館協会

自然探検・博物館づくり

東京国立博物館

大徳寺聚光院の襖絵

江戸東京博物館

江戸東京博物館 NEWS vol.41~44、江戸東京博物館要覧 2003、図説東京流行生活、徳川将軍家展、武蔵 武人画家と剣豪の世界展

港区立港郷土資料館

資料館だより第 40~42、44~50 号、研究紀要 第 1~7 号、民俗資料目録第 1 集大工道具、中臺瑞真ー人間国宝の技と木工芸の世界ー、台

	場ー内海御台場の構造と築造ー、色と人をめぐる文化誌、江戸動物図鑑ー出会う・暮らす・愛でるー、のぞいて見よう！大名の家づくりとその暮らしー汐留遺跡展パート2ー、どんなふうに、見えるかな？
世田谷区立郷土資料館	世田谷区史料叢書、資料館だより No.38、39、世田谷の絵馬
世田谷区教育委員会	人々の暮らしと信仰
大田区立郷土博物館	大田区立郷土博物館紀要 第13号 平成14(2002)年度、博物館ノートNo.127 大田区の工業ポイントガイド、128 六郷橋と筏繋ぎ場、129 文士たちゆかりの記念館、130 奈良時代末の人形、131 「麦稈真田」産業の夜明け、132 輸出産業として発展した麦稈真田、動物と考古学ー動物意匠の遺物を中心に
中野区立歴史民俗資料館	大きな視点 小さな視点、中野区立歴史民俗資料館だより しいのき第45、46号
豊島区立郷土資料館	かたりべ No.69～71、豊島氏編年史料・〔豊島区立郷土資料館調査報告書第15集〕、豊島区立郷土資料館研究紀要第13号 生活と文化、絆纏ー藍染めの仕事着ー
調布市郷土博物館	調布の文化財 第32～34号、郷土博物館だより 63、64、下布田古墳群の調査
府中市郷土の森博物館	府中市郷土の森博物館だより (あるむぜお)・63～66、府中市郷土の森博物館紀要第16、17号、府中市郷土の森博物館年報第16号、遺跡の世界 2003
福生市郷土資料室	福生市の文化財、福生市郷土資料室年報 22
国分寺市教育委員会	国分寺の民俗話
東京家政学院生活文化博物館	東京家政学院生活文化博物館年報 第13号、東京家政大学博物館紀要第8集 2003、東京家政大学博物館館報 No.39、40
國學院大學考古資料館	國學院大學考古資料館紀要加藤勇次先生古稀記念第19輯、第25～27輯
財団法人家具の博物館	家具の博物館開設30周年記念図録 チェアコレクション、家具の博物館だより No.43、44
文 化 庁	東大寺 国宝金銅八角燈籠修理報告書
独立行政法人文化財研究所東京文化財研究所	第五回民俗芸能研究協議会報告書ー民俗芸能の影像記録作成ー
国立国会図書館	日本全国書誌 2003-33 2442
お茶の水女子大学学芸員課程	お茶の水女子大学博物館実習報告 19
成城大学民俗学研究所	諸岡叢書 第19輯、民俗学研究所紀要 第27集
早稲田大学考古学会	古代 第111、113号
早稲田大学史学会	史観 第148、149冊
早稲田大学大学院文学研究科	早稲田大学大学院文学研究科紀要 第48輯第1～4分冊
財団法人国際仏教興隆協会	BUDDHISM AND BIO-ETHICS The・・・International Buddhist Conference
財団法人伝統文化活性化国民協会	伝統文化 No.9
社団法人日本ユネスコ協会連盟	世界遺産 年報 2004
石橋財団ブリヂストン美術館	館報 51号(2002年度)、読むブリヂストン美術館、ブリヂストン美術館50年史 1952-2002
日本考古学会	日本考古学会2003年度滋賀大会研究発表資料
日本財団	海のテロリズム
株式会社丹青研究所	Museum Deta No.61、62

- 株式会社文化環境研究所 文環研レポート 第21号、Cuitivete 20・21
 吉川弘文館 日本歴史 第671号
 廣濟堂 東京国立博物館名品図録
- 神奈川県**
- 神奈川県立金沢文庫 金沢文庫研究第310～312号、金沢文庫の名宝～金沢北条氏の遺宝～、
 称名寺の石塔－中世律宗と石塔－
- 横浜市歴史博物館 東へ西へ－律令国家を支えた古代東国の人々－、たのしい考古学、横
 浜市歴史博物館資料目録 第10集、横浜市歴史博物館紀要 第6号、
 横浜市歴史博物館年報 平成13年度版、横溝屋敷文化財指定15周年
 記念 江戸時代の獅子ヶ谷村－絵図・古文書で探る村と名主－、獅子
 ヶ谷村横溝家史料集、横浜に生きた人々の歴史、ようこそ、歴史の横
 浜へ、屋根裏の博物館－実業家渋沢敬三が育てた民の学問－
- 横浜都市発展記念館 ハマ発 NEWSLETTER vol.1
 川崎市市民ミュージアム kawasaki city museum museum news vol.68～71、川崎市民ミュージ
 アム紀要 第15集、古代を考える 郡の役所と寺院
- 秦野市立桜土手古墳展示館 丹沢を仰ぐ縄文遺跡 後・晩期の隆盛、秦野市立桜土手古墳展示館だ
 より vol.21、秦野の原像－ 西大竹尾尻遺跡群、縄文中期の秦野
 －遺物からさぐる人々の生活－、秦野市立桜土手古墳展示館研究紀要
 第4号
- 平塚市博物館 平塚市博物館年報 第26号、平塚市博物館研究報告 自然と文化 第
 26号、食の民具たち
- 平塚市 平塚市史 11下 別編考古(2)
 財団法人馬事文化財団馬の博物館 馬のコミュニケーション－雌はハレムに隠されたか、縄張りに呼ばれ
 たか－、駆けめぐる馬たち－馬と人が出会う場所－、馬事文化財団
 年報 通刊第24号(2002)、横浜ウマ物語－文明開化の蹄音－、ハミ
 の発明と歴史、馬の博物館研究紀要 第15号
- 藤沢市文書館 藤沢市文書館紀要 第25号、藤沢市史研究 第36号
 藤沢市教育委員会 藤沢市文化財調査報告書 第38集
 茅ヶ崎市 茅ヶ崎市史研究(第27号)
- 富山県**
- 富山県立山博物館 絵図に見る加賀藩と黒部奥山、富山県立山博物館年報・第12号、富山
 県立山博物館研究紀要第10号、富山県立山博物館 調査研究報告書
 砥山売薬の旅先における配薬の実態－立山宿坊の廻壇配札活動との関
 連性－
- 高岡市立博物館 高岡の絵師－堀川敬周とその弟子達－、高岡市立博物館 博物館だよ
 り9、10号、百万石の大工さん、高岡市立博物館年報 第17号 平成
 14年度(2002年)、「涅槃」－釈迦入滅のとき－
- 富山市郷土博物館 平成14年度 富山市郷土博物館報、富山の職人～技と道具～
 富山市教育委員会 特別展 楽しみの琳派展
 財団法人富山県文化振興財団 富山県文化振興財団埋蔵文化財発掘調査報告第21集、富山県ボランテ
 ィア埋蔵文化財保護活動事業発掘体験講座 平成10年度 婦負郡婦中
 町 勅使塚古墳 平成11年度 中新川郡上市町 永代遺跡 平成12
 年度 東砺波郡福野町 安居窯跡郡 平成13年度 射水郡小杉町 中
 山中遺跡 発掘調査報告、埋蔵文化財調査概要－平成14年度－、富山

新潟県

十日町市教育委員会 文化財課年報 7、十日町市埋蔵文化財発掘調査報告書 第22集 馬場上遺跡発掘調査報告書、十日町市埋蔵文化財発掘調査報告書 第23集 平成14年度 十日町市内遺跡試掘・確認等調査報告書

上越市立総合博物館 上越市立総合博物館年報 2001.4—2003.3

長岡市立科学博物館 NKH (長岡市立科学博物館報)・82、83

柏崎市立博物館 柏崎市立博物館 館報 第17号

長野県

松本市立博物館 あなたと博物館 No.125～131

上田市立博物館 写真に見る戦前・戦中の農村—アマチュア写真家の撮った旧浦里村—、上田の雛人形 (増補版)

飯田市美術博物館 美博だより vol.61～64、研究紀要 第13号、飯田市美術博物館 年報 第12号

田中本家博物館 田中本家博物館ニュース No.92

岐阜県

岐阜県博物館 岐阜県博物館調査研究報告 第24号、岐阜県博物館報 第26号、岐阜県博物館だより第80～82号、野の幸・山の幸、岐阜～発見！キノコと山菜、薬草の魅力～

各務原市歴史民俗資料館 各務原市資料調査報告書 第27号「各務原市史料目録」史料が語るかかみ野の歴史—文書史料・戦時資料—、資料館だより 第21号、かかみ野の風土～植物と人々のくらし～

岐阜市歴史博物館 博物館だより No.54～56、南蛮—信長・秀吉・家康のみた東西交流— 岐阜市歴史博物館 No.17 (平成14年度)、岐阜市歴史博物館研究紀要 第16号、中国五千年の至宝 上海博物館展

内藤記念くすり博物館 くすり博物館だより vol.49.50 くすりの広告文化 看板・錦絵広告・ポスターの世界

恵那市教育委員会 恵那市史資料調査報告書 第10集、中山道大井宿俳諧研究レポート、恵那市史資料調査報告書 第11集

岐阜県高山市教育委員会 高山市埋蔵文化財調査報告書 第27号 三仏寺廃寺発掘調査報告書

石川県

石川県立歴史博物館 れきはくNo.66～69、石川県立歴史博物館紀要 第十五号

石川県立美術館 石川県立美術館だより 第235～245号

小松市立博物館 重要有形民俗文化財 白山麓西谷の人生儀礼用具展—成人儀礼関係用具編—「一人前…今昔」、小松市立博物館だより vol.24・1

個人 金沢鋳物師について二・三の考察、市史かなざわ 第9号

福井県

福井県立歴史博物館 ミュージアムガイド、ミュージアムスタイル vol.1・2、福井県立博物館紀要第9号

福井県立若狭歴史民俗資料館 館報 (平成14年度)、若狭路千年—水と炎と千年の名宝—

福井県立恐竜博物館 福井県立恐竜博物館年報第2号、福井県立恐竜博物館紀要2

福井県教育委員会 福井県の民俗芸能—福井県民俗芸能緊急調査報告書—

高浜町郷土資料館 釈宗演—郷土の生んだ明治の高僧—

今立町歴史民俗資料館 いまだての華、いまだての地藏菩薩、真宗の名号と影像

敦賀市立博物館	芭蕉翁杖跡展～北国日和定なき～
愛知県	
安城市歴史博物館	博物館ニュース 48～51、日本の三大七夕 七夕『額』飾りの世界、安城市埋蔵文化財発掘調査報告書第11集 宮下遺跡、安城市歴史博物館年報 第12号 平成14年度、よみがえる上宮寺の宝物
一宮市博物館	一宮市博物館だより 第32、33号
知立市歴史民俗資料館	年報 平成13年度
半田市立博物館	半田市立博物館 年報 平成14年度、特別展 陶彫
名古屋市博物館	名古屋市博物館だより 第151～156号
豊橋市二川宿本陣資料館	空から見た東海道 五雲亭貞秀、東海道五十三次宿場展・・・～池鯉鮒・鳴海・宮・桑名～、道中日記展～近世豊橋の旅人たち～、豊橋市二川宿資料館年報 平成13・14年度、吉田宿のおもかげ展写真と絵はがきから、旅道具の工夫展
徳川美術館	葵 徳川美術館だより 第48、50、51号、徳川美術館への招待
熱田神宮宝物館	熱田神宮宝物館だより 133～138、仮面の美－華麗・荘厳・幽玄の世界－
財団法人瀬戸市埋蔵文化財センター	江戸時代の美濃窯、研究紀要 第11輯
瀬戸市	無形文化財保持者作品展 瀬戸陶芸の技と美
碧南市教育委員会	碧南市文化財 第10集 碧南の文化財
愛知大学博物館	博物館学芸員課程年報第8号
名古屋大学大学院文学研究科美学美術史研究室	美学美術史研究論集 第20号
静岡県	
静岡市立登呂博物館	静岡県立登呂博物館研究紀要3、竹の民俗誌－静岡、竹のある暮らし再発見－、静岡市立登呂博物館館報（第13号）、静岡市立登呂博物館研究紀要 4
静岡市立芹沢銈介美術館	新「静岡市」誕生記念展 芹沢銈介－布染め 心染め－
富士市立博物館	富士市立博物館 博物館だより42、館報 平成14年度、竹の今昔物語、いのりとまじないの世界
焼津市歴史民俗資料館	焼津市歴史民俗資料館年報17、収蔵資料展－六鵬・道外・雲亭・春水・惟安－
浜松市博物館	浜松市博物館情報 第131～143号、浜松市博物館だより第81～85号、浜松市博物館報 第16号、縄文貝塚につどう 蜆塚遺跡のくらし、博物館資料集13 昔のくらし、新版図説浜松の歴史
藤枝市郷土博物館	藤枝市郷土博物館年報14－平成13年度－、さまざまな絵画－江戸時代後半の駿遠画界－
藤枝市教育委員会	藤枝市文化財年報 平成12、13年度
豊田町教育委員会	加茂東原・遺跡発掘調査報告書－豊田町文化財報告書 第11集－
三ヶ日町	初生衣神社略記、三ヶ日町の史蹟、広報みっかび No.589、590
入間東部地区文化財保護連絡協議会	歴史と緑の散歩道
三重県	
斎宮歴史博物館	平成13年度 斎宮歴史博物館年報、斎宮歴史博物館だより 50号、再現・『延喜斎宮式』－平安の斎宮を探る－
亀山市歴史博物館	近世亀山藩関係史料調査報告書 図録編、近世亀山藩関係史料調査報告書 目録編、近世亀山藩関係史料調査報告書 目録編、こどもも！

	おとなも！調べて体験博物館、衣笠貞之助一映画に魅せられた生涯一、国指定重要文化財 慈恩寺木造阿弥陀如来立像
桑名市博物館	桑名藩矢部駿河守預り関係資料、平成14年号 桑名市博物館年報、古萬古・古安東焼展、三重の画人展、齋宮歴史博物館だより 49号
朝日町歴史博物館	守部と平戸藩一医学者をとりにまく人々一
朝日町教育文化施設	平成14年度 年報
四日市市教育委員会	四日市市文化財保護年報一平成14年度一
津市埋蔵文化財センター	埋文センターニュース 第17・18号
松阪市文化財センター	松阪市文化財センター はにわ館開館記念図録、平成14年度第3回松阪はにわシンポジウム『東海のはにわと宝塚古墳』、全国の船形埴輪
松阪市教育委員会	「関東の埴輪と宝塚古墳」一まつりの移り変わり一、松阪市文化財センターはにわ館開館記念図録、第23回三重県埋蔵文化財展三重の優品展一めったに見られない考古遺物一、宝塚古墳について
津市教育委員会	平松楽齋文書26 河野道億書簡 付長良洞彦・森内政醇・江本門弥書簡、平松楽齋文書27 小谷薫書簡付奥田清十郎書簡
滋賀県	
滋賀県立琵琶湖博物館	うみんど第27～30号、うみっこ 第14、15号、琵琶湖博物館研究調査報告 第20号 滋賀県のオサムシの分布、外来生物 つれてこられた生き物たち、琵琶湖博物館 年報 第7号、琵琶湖博物館資料目録 第9号 植物標本2 建部俊夫・北川良也 植物標本目録、琵琶湖博物館業績目録 第6号 2001年度
滋賀県立琵琶湖文化館	浮城 vol.22、23、滋賀県立琵琶湖文化館研究紀要 第19号、釈迦の美術
滋賀県立近代美術館	フラミンゴ 美術館ニュース 第75～78号
滋賀県立安土城考古博物館	紀要 第11号、常設展示案内、平成14年 年報、おおてみち 第43～46号、日継知らずき王無し一継体大王の出現一、信長と宗教勢力一保護・弾圧そして支配へ一
滋賀県立安土城郭調査研究所	特別史跡安土城発掘調査報告13、特別史跡安土城環境整備事業概要報告書一大手口周辺西側中央一、滋賀県中近世城郭関係資料集1 安土城資料集1、安土城・織田信長関連文書調査報告書13 活津彦根神社目録 新宮神社文書目録 石部神社文書目録、研究紀要第9号、滋賀県安土城郭調査研究所年報 2002年度
滋賀県立陶芸の森	REVIEW No.49～51、平成14年度滋賀県立陶芸の森年報
滋賀県立水環境科学館	みずかんだより No.17、18
水のめぐみ館アクア琵琶	ビワズ通信縮刷版
滋賀県教育委員会事務局文化財保護課	御代参街道・杣街道 中近世古道調査報告5、北国街道・北国脇往還 中近世古道調査報告6、草津川発掘絵巻一新草津川関連遺跡発掘調査成果展一、歴史の道整備活用推進総合計画（湖南・湖東地区）報告書、北牧野古墳群埋蔵文化財調査報告書、緊急地域雇用対策特別交付金事業に伴う出土文化財管理業務報告書、史跡 近江国庁跡 附 惣山遺跡・青江遺跡 調査整備事業報告書、中山間地域総合整備関係遺跡発掘調査報告書2 上平寺遺跡・寺林遺跡 坂田郡伊吹町上平寺・藤川、平成14年度滋賀県埋蔵文化財調査年報、県営かんがい排水事業関連遺跡発掘調査報告書18 市遺跡、天川ダム障害防止対策事業に伴う発掘

調査報告書 東谷遺跡 高島郡今津町大供、名神高速道路（多賀サービスエリア）改良事業に伴う遺跡は靴調査報告書 敏満寺遺跡 滋賀県犬上郡多賀町敏満寺、主要地方道栗東志那中線緊急地方道路整備事業に伴う発掘調査報告書 霊仙寺遺跡、国道1号水口道路改修工事に伴う発掘調査報告書 泉塚越古墳 甲賀郡水口泉、草津川改修事業ならびに草津川放水路建設事業に伴う発掘調査報告書 御倉遺跡 草津市矢橋町 橋岡町所在、今津警察官待機宿舎新築工事に伴う発掘調査報告書 大供廃寺遺跡—高島郡今津町大供—、水質保全対策事業に伴う発掘調査報告書 宮沢城遺跡 伊香郡高月町磯野、近畿自動車道名古屋神戸線建設事業に伴う発掘調査報告書 2 新宮神社遺跡 甲賀郡信楽町黄瀬、ほ場整備関係遺跡発掘調査報告書 31-1 柴原南遺跡 八日市市下二俣町、主要地方近江八幡守山線改良工事に伴う中主町内遺跡 木部遺跡、一般農道整備事業（稲村地区農道整備事業）関係発掘調査報告書 金田遺跡、草津川改修事業ならびに草津川放水路建設事業に伴う発掘調査報告書・柳遺跡・下戸刈遺跡、県営水田営農活性化排水対策特別事業に伴う発掘調査報告書 溝遺跡・井ノ口遺跡 滋賀県高島郡今津町福岡、ほ場整備関係遺跡発掘報告書 31-2 内野遺跡 塚立古墳群 滋賀県蒲生郡安土町内野

滋賀県民文化生活部県民文化課
滋賀県広報課
大津市歴史博物館
草津宿街道交流館
草津市教育委員会

湖国と文化 第107号
滋賀プラス1 特別号 vol.5
歴史博物館 平成12・13年度、大津事件、大津歴博だより 51～53
街道文化通信 vol.7、癒しの旅情—西国巡礼の旅、鉄道たび物語
発掘された野路岡田、草津市文化財調査報告書 52 野路小野山製鉄遺跡
発掘調査報告書（平成12年度調査分）、草津市文化財調査報告書
53 芦浦観音寺館総合調査報告書、国選択無形民俗文化財調査報告書
草津のサンヤレ踊り調査報告書—（本編）、平成13年（2001年）度 草津市文化財年報

野洲町立歴史民俗資料館
市立長浜城歴史博物館
長浜市史
長浜市教育委員会

野洲町立歴史民俗資料館紀要 第10号、流水紋 第52号
長浜城歴史博物館だより No.29、江戸時代の科学技術—国友一貫齋から広がる世界—、神になった秀吉—秀吉人気の秘密を探る—
長浜市史 第7巻 地域文化財
長浜文化財ファイル 24 加納遺跡 2、25 大戌亥遺跡 3、26 塚町遺跡 5、
27 大戌亥遺跡 4、28 川崎遺跡 4、29 小堀遺跡、30 経田寺遺跡、31 塚町遺跡 6、長浜市埋蔵文化財調査ニュース 層 第122、123、126～137号、長浜市埋蔵文化財調査資料第41集 宮司遺跡 長浜城遺跡 神照寺坊遺跡、長浜市埋蔵文化財調査資料第48集 下水道関連 2 立会調査報告書 平成13年度（市内下水道工事に伴う立会調査）、長浜市文化財資料第49集、大塚遺跡長浜市埋蔵文化財調査資料第50集 堀部西遺跡 真源寺遺跡—農村総合整備モデル事業防火水槽建設工事に伴う事前調査— 古墳時代集落跡、古代から中世までの寺院跡—、団体営圃場整備授業関連遺跡調査報告書—長浜市埋蔵文化財調査資料第51集—、詳細遺跡分布調査報告書—長浜市埋蔵文化財調査資料第52集—
織山とその周辺の自然（リサーチきぬがさ山）、（データ編）

能登川町立博物館
能登川町教育委員会

能登川町埋蔵文化財調査報告書第54集 石田遺跡（13-2次）石田遺跡

	(17次) 殿衛遺跡 (1次) 長福寺遺跡 (3次)、能登川町古文書調査報告書阿弥陀堂区有文書目録、神郷亀塚古墳 能登川町埋蔵文化財調査報告書 第55集
八日市市教育委員会 彦根城博物館	八日市市文化財調査報告書 (22) 建部塚遺跡発掘調査報告書 彦根城博物館だより 61~64、彦根藩資料調査研究委員会年次報告書、彦根城博物館 研究紀要 第14号、荒神山と周辺地域のくらし、井伊家歴代の肖像、井伊の赤備えー彦根藩の甲冑ー、彦根城博物館年報 平成14年度
彦根市教育委員会事務局市史編さん室 彦根市教育委員会	市史編さんだより 第8号 彦根市埋蔵文化財調査報告書 第33集 天田遺跡・ー平成14年度 市内遺跡発掘調査報告書ー、彦根市埋蔵文化財調査報告書 第32集 特別史跡彦根城跡 (米蔵、水門及び作事所跡) 発掘調査報告書
近江町はにわ館 近江町教育委員会	近江町はにわ館 紀要 近江町文化財調査報告書第24集 息長古墳群3ー人塚山古墳発掘調査報告書ー
伊吹山文化資料館 MIHO MUSEUM 財団法人佐川美術館 守山市立埋蔵文化財センター 守山市 愛知川町教育委員会	伊吹山文化資料館年報 平成14年度 Shangri-ra MIHO MUSEUM 通信 vol.12、13 佐川美術館誌うつろひ vol.21、vol.23 乙貞 第127~132号 守山市誌 地理編資料 古絵図 第7次市遺跡調査発掘調査報告書、第4次なまず遺跡発掘調査報告書、広報えちがわ 9月号・421、12月号・424、1月号・425、2月号・426、5月号・429、愛知川町埋蔵文化財調査報告書第11集 町内遺跡分布調査概要報告書1 (畑田城遺跡・野々目廃寺遺跡)、愛知川町史研究 第1号
近江八幡市教育委員会	「水辺の記憶」ー近江八幡市・島学区の民俗誌ー、称名寺万暦版一切経報告書
山東町教育委員会	やいと祭り協賛企画展 志賀谷高尚館 柏原宿の門人 長野主膳義言と巖佐由子
信楽町教育委員会 新旭町教育委員会	信楽町文化財報告書 第11集 信楽焼古窯跡群分布調査報告書 近江国木津荘現況調査報告書、新旭町文化財調査報告書第2集 滋賀県高島郡新旭町 清水山城郭群 確認調査報告書 (清水山城 南東尾根上の曲輪の調査)、新旭町文化財調査報告書第3集 滋賀県高島郡新旭町 熊野本古墳群、新旭町文化財調査報告書第4集 滋賀県高島郡新旭町 正伝寺南遺跡発掘調査報告書
水口町教育委員会	近江国水口藩大庄屋山村氏諸事書留 第4冊 文政十一年、宇田区有文書調査報告書、日本のアンデルセン 巖谷小波 ブックレット、水財団法人近江商人郷土館 創業期の近江商人人口曳山囃子
甲賀町教育委員会	甲賀町埋蔵文化財調査報告書 (2) 甲賀町内遺跡詳細分布調査報告書、平成14年度天然記念物平松のウツクシマツ自生地保護増殖事業報告書
愛知川町教育委員会町史編さん室 安土町教育委員会 今津町 高島町	愛知川町史研究 第1号 継承される民衆の沙沙貴まつり 今津町史 第四巻 資料 図説 高島町の歴史

- 今津町教育委員会 今津町歴史散歩
石部町教育委員会 東海道は五軒茶屋を通っていた！
滋賀県坂田郡社会教育研究会文化財部会 坂田郡文化財ニュース佐加太 第18号
小口史編纂委員会 小口史
大篠原区 近江 大篠原の歴史
財団法人栗東市文化体育振興事業団 1986年度栗東町埋蔵文化財発掘調査資料集、栗東市埋蔵文化財調査報告 2001年度 年報、栗東の交通～物の往来・人の往来～、はっくつ 2002～栗東市話題の発掘調査～
栗東市立栗東中学校 2003 チャレンジワーク総合的な学習
栗東市文化協会 文集 蒼湖 28
金勝生産森林組合 金勝生産森林組合 20周年記念誌、金勝村有林沿革誌、金勝抄史
日本中央競馬会栗東トレーニング・センター 栗東トレーニング・センター30年史
財団法人滋賀総合研究所 滋賀の経済と社会 No.108
財団法人滋賀県文化財保護協会 滋賀県文化財教室シリーズ 209～212号
財団法人滋賀県文化振興事業団 季刊 湖国と文化 第103～106号
滋賀県埋蔵文化財センター 滋賀埋文ニュース 第274～285号
滋賀県立大学人間文化学部 平成14年度 環琵琶湖文化論実習報告書、平成15年度環琵琶湖文化論実習報告書、人間文化 13、14号
滋賀大学経済学部附属史料館 史料館概要
滋賀県立大学学芸員課程 滋賀県立大学学芸員課程報告書 第5、6号
社団法人滋賀県建設業協会 夢けんせつ vol.506、510、514、518
国土交通省近畿地方整備局滋賀国道事務所 すいすい vol.2
永源寺 瑞石 8
永明山延壽寺 永明山延壽禅寺中興開山三百年大遠譚記念出版 遺芳拙心
総本山園城寺 季刊『三井寺』通巻122～125号
兵主大社 八千矛 第25号
近江歴史回廊倶楽部 会報 第5巻1号、第5巻第2号、第5巻第4号、近江商人の道
楽波文化財研究所 文化財修理報告書 vol.4 (2003)
個 人 平和祈念展示資料館－戦争体験の労苦を語り継ぐ広場－、学校にみる
滋賀県民の戦争体験 戦争なんか大キライ、地域にみる滋賀県民の戦争体験 戦争なんか大キライ
個 人 石になった足跡－へこみの正体をあばく－
個 人 夢望庵文庫蔵 俳画賛句幅 (近世編)、夢望庵文庫蔵 芭蕉翁の肖像
百影、兵燹図
個 人 和算の時代 日本人の数学力をたどる、江戸初期における京都の技術力 角倉一族の活躍、塵劫記顕彰事業の記録 (復刻) 、和算、瓦版 菟宝 通巻第765号、川越の算額と和算家
個 人 『国立歴史民俗博物館研究報告』第98集、45－113頁 (2003年3月発行) 荘園鎮守社における祭祀の歴史的変容
個 人 『国立歴史民俗博物館研究報告』第98集、221－274頁 (2003年3月発行) 村落祭祀の機能と構造－滋賀県草津市下笠町の頭屋行事を中心に－
京都府
京都国立博物館 学叢 第25号

- 京都文化博物館 京都文化博物館紀要 朱雀 第13～15集、京都文化博物館1998・1999年度年報、都の音色ー京洛音楽文化の歴史、京都文化博物館2000年度・2001年年報、京の葵祭展ー王朝絵巻の歴史をひもとくー
- 京都府立山城郷土資料館 展示図録25 水とのたたかいー南山城水害から50年ー
- 京都府立丹後郷土資料館 丹後郷土資料館だより 第36、40号、再現！桃山時代の小袖～よみがえる辻が花～、丹後弥生王国、グラフ舞鶴 vol.9
- 京都市歴史資料館 京都市歴史資料館紀要 第19号、草書京都の史料8 京都武鑑 下
- 京都市考古資料館 京都市考古資料館年報（平成13・14年度）、リーフレット京都 No.159～182
- 京都市文化市民局文化部文化財保護課 京都市の文化財（第19～21集）
- 財団法人京都市埋蔵文化財研究所 平成12年度京都市埋蔵文化財調査概要、『平安京左京北辺四坊』京都市埋蔵文化財研究所調査報告 第22冊
- 亀岡市史編さん係 新修亀岡市史編さんだより 第11号
- 亀岡市文化資料館 発掘された日本列島2003 地域展ー第36回『発掘された京都』、第35回企画展 火伏の神愛宕さん～亀岡の愛宕信仰～、廣瀬桑田ーその生涯と作品ー
- 日吉町郷土資料館 学校のキヲク、農具はここがおもしろい
- 日吉町教育委員会 旧湯浅治氏住宅・旧湯浅孝氏住宅移築復原事業報告書（日吉町文化財調査報告書 第2集）
- 宇治市歴史資料館 平成13年度・2001 宇治市歴史資料館年報、おぐら池ー入江、大池、巨掠池ー
- 舞鶴市立赤れんが博物館 舞鶴津市立赤れんが博物館 No.36
- 城陽市歴史民俗資料館 城陽市歴史民俗資料館 館報 第8号、模型の世界、展示図録25、時は江戸 村の事件簿ー砲術・水論・土砂留ー、さくら
- 大山崎町歴史資料館 大山崎町歴史資料館館報 第9号、天王山ー山麓と街の移りかわりー
- 立命館大学国際平和ミュージアム 立命館平和研究紀要ー第4号、井戸も掘る医者ーペシャワール会の医療活動・緑の大地計画、立命館大学 国際平和ミュージアムだより 第28～30号、知っていますか？日本に戦争があった時代を 影山光洋写真展図録
- 同志社大学歴史資料館 考古学に歴史を読むー時代がかわる時・遺跡を読み解く・旧石器時代から中世までー、同志社大学歴史資料館館報 第6号（2002年度）
- 財団法人高麗美術館 高麗美術館 館報 58～62号、高麗美術館収蔵品図録
- 東寺（教王護国寺）宝物館 東寺の大曼陀羅図ー甦るみ仏 花開く美ー
- 網野町教育委員会 京都府網野町文化財調査報告集第13集 大將軍遺跡発掘調査概要
- 京都女子大学 博物館学年報 第6～9号
- 京都造形芸術大学 芸術館季報RAKU vol.29～31、朝鮮通信使と画人・大岡春卜、
- 京都大学大学院文学研究科 人文知の新たな総合に向けて 第一回報告書
- 京都美学美術史研究会 京都美学美術史学 第2号 2003
- 同志社大学博物館学芸員課程 博物館学年報 第35号
- 花園大学 花園史学 第24号
- 華頂短期大学博物館学芸員課程 華頂博物館学研究 第10号
- 成安造形大学 成安造形大学学術活動報告 平成14年 Seian Reports 2002
- 大谷大学 大谷大学博物館学課程年報 第14号
- 鑄造遺跡研究会 いもの研究 12

- 佛教大学鷹陵史学会 鷹陵史学 第29号
 知恩院浄土宗学研究所 浄土宗学研究 第29号 平成14年度
 西山浄土宗宗務所 復元根源正本『選択本願念仏集』
 西山学会 西山学会年報 第13号
 財団法人靈山顕彰会 維新の路 第110～112号
 本願寺史料研究所 本願寺史料研究所報 28号
 国宝修理装こう師連盟 平成14年度 国宝修理装こう師連盟 定期研修会報告集
 仏教美術研究会上野記念助成研究会 仏教美術研究上野記念助成研究会報告書第30冊 一遍聖絵の諸相
 近江佐々木氏の会 季刊にごろぶな 38～41号
 京都府道路公社 綾部宮津道路を掘る
 映像工房出水 邦楽の音色を今に伝える 邦楽器原糸製造の記録
 株式会社京都科学 Museum Works vol. 13・14
 大阪府
 国立民族学博物館 国内資料調査報告集第23集
 大阪府立弥生文化博物館 弥生倶楽部 vol. 24、25、弥生創世記―検証・縄文から弥生へ―、弥生文化研究への熱いまなざし 森本六爾、小林行雄と佐原真、大阪府立弥生文化博物館要覧、世界の貨幣展―金は天下のまわりもの―
 大阪府立近つ飛鳥博物館 弥生倶楽部 vol. 24、25、弥生創世記―検証・縄文から弥生へ―、弥生文化研究への熱いまなざし 森本六爾、小林行雄と佐原真、大阪府立弥生文化博物館要覧、世界の貨幣展―金は天下のまわりもの―
 財団法人大阪府文化財センター カルチュア はっとり 2、3 甕形土器の語るもの、最古の土師器―庄内式土器の誕生―、考古学と実年代―考古学が歴史を変える―
 大阪歴史博物館 大阪歴史博物館紀要第1号、豪商鴻池―その暮らしと文化―、よみがえる銅―南蛮吹きと住友銅吹所―、韓国のこころと暮らし―高麗大学校博物館所蔵品展―
 大阪市立美術館 美をつくし vol. 161
 大坂城天守閣 ー豊臣政権の運命を託された男たち―、徳川時代大坂城関係史料集第5号、”見立”の世界―見立て絵と見立て番付―
 住まいのミュージアム大阪くらしの今昔館 住まいのミュージアム大阪くらしの今昔館ニュース vol. 8～11、大阪市立音楽団創立80周年記念「交響吹奏楽の情熱」―時代を奏でた楽器たち―、大阪市立住まいのミュージアム研究紀要館報 第1号平成13・14年度、華麗なるレビューの世界―松竹少女歌劇からOSKへ、天神祭を彩る人形たち
 関西大学博物館 東アジアの壁画古墳、関西大学博物館彙報 阡陵 46・47、関西大学博物館紀要 第9号
 岸和田市立郷土資料館 佐々木勇蔵コレクション短冊優品展・―近現代―、岡部長織・長景二代―近代岡部氏の肖像と事績―、谷に刻まれた文化
 高槻市立しろあと歴史館 高槻市立しろあと歴史館常設展示図録、高槻の古窯 古曾部焼の世界、発掘された埴輪群と今城塚古墳
 八尾市立歴史民俗資料館 卑弥呼の時代と八尾―河内の大集落出現と古墳の始まり―、河内の災害史、子ども古代探検！八尾 高安古墳群―誰がどうやって造ったの？―、子ども古墳学習ノート―八尾 愛宕塚と山麓の古墳―、八尾市立歴史民俗資料館研究紀要 第14号、八尾市立歴史民俗資料館館報(平成13年度) 解説シート「府史跡 愛宕塚古墳とその遺物」

- 歴史館いずみさの 歴史通信いずみさの vol. 13、14、古墳から寺院へー古代和泉と国家形成ー、泉佐野市史研究 第9号
- 吹田市立博物館 吹田市立博物館だより第20、21号、吹田市立博物館館報 3、古代祭祀を語るー五反島遺跡と古代祭祀ー、山寺の聖たちーその信仰と物語ー、江戸時代の大工さんー摂州大工仲間岸部組ー
- 池田市立歴史民俗資料館 「江戸時代のまち」ー池田と摂河泉の在郷町ー
- 堺市博物館 堺市博物館報 第22、23号、南蛮ー東西交流の精華ー、宣教師が見た堺ー発掘成果からの生活復元ー
- 大阪狭山市立郷土資料館 融通念仏の道 中高野街道と狭山
- 大阪狭山市教育委員会 大阪狭山市文化財報告書27 平成14年度狭山藩陣屋跡発掘調査報告書、大阪狭山市文化財報告書28 大阪狭山市内遺跡群発掘調査概要報告書13、大阪狭山市文化財報告書29 府道河内長野美原線歩道工事にとまなう狭山藩陣屋跡発掘調査概要報告書
- 東大阪市立郷土博物館 平成15年度特別展示 木の道具展示解説書
- 鴻池新田会所 「おふだ」の世界
- 大阪商業大学商業史博物館 大阪商業大学商業史博物館紀要第4号、新おおさか漫步
- 財団法人東大阪市文化財協会 平成15年度秋季一般公開展示ー鴻池家寄贈民具展ー商家の女性史ー
- 藤井寺市史編さん委員会 藤井寺市史 補遺編
- 財団法人枚方市文化財研究調査会 枚方市文化財調査報告書 第42集 禁野本町遺跡・一都市基盤整備公団中宮第2団地建替工事に伴う禁野本町遺跡第103次発掘調査報告書ー、枚方市文化財年報23(2001年度分)、24(2002年度分)、ひらかた文化財だより 第53～56号
- 大坂商業大学比較地域研究所 地域と社会 第6号
- 大阪学院大学情報学部 消滅の危機に瀕する全国方言語彙資料(「環太平洋の言語」成果報告書A4-021)
- 大阪教育大学附属図書館 第2回昔の教科書展ー幕末から戦後までー算数・数学の巻、第6回昔の教科書展ー各時代の教科書に見る地域の取り上げ方ー地理の部、大阪教育大学附属図書館だよりOKUL vol.16、20、23、25、27
- 大阪樟蔭女子大学 大阪樟蔭大学(学芸学部)論集 第40、41号
- 大谷女子大学博物館 博物館だより No.92、93
- 桃山学院大学 桃山学院大学博物館学芸員課程年報 第1～7号
- 兵庫県**
- 兵庫県立歴史博物館 兵庫県立歴史博物館紀要 塵界 第13・14号、兵庫県立歴史博物館館蔵品選集、古代兵庫への旅 奈良・平安の寺院と役所、総合調査報告書・船越山瑠璃寺、兵庫県立歴史博物館ニュース76・77
- 神戸市立博物館 神戸市立博物館だより80～83
- 伊丹市立博物館 解説資料第46号「なつかしのオモチャと家電ー昭和30・40年代へタイムスリップー」、解説資料第47号「絵図に見る村のすがた昆陽池・昆陽井」
- 播磨町郷土資料館 播磨町郷土資料館 館報14、輝く播磨国
- 西宮市立郷土資料館 西宮市立郷土資料館ニュース第30号、研究報告 第6集、『昔西宮名所独案内』
- 小野市立好古館 わたしたちのまち・阿形ー村方文書から見た村ー、好古館だより44～46、ザ発掘!!「掘り出された小野の歴史1」、館報 第5号、町火消

- しから近代消防へー守り続けた人々の暮らしと生命ー、「わたしのまち・中番」報告書、わたしたちの調べた中番町
- 明石市文化博物館 明石市藤江別所遺跡ー藤江ポンプ場建設工事に伴う発掘調査報告書ー明石市立文化博物館ニュース 33～35、発掘された明石の歴史展～甦る明石城～、暮らしのうつりかわり展～暮らしを支えた道具とあかり～
- 姫路市立美術館 姫路市立美術館だより 第78～80号
- 姫路市立城郭研究室 城郭研究室年報 第12号
- 芦屋市谷崎潤一郎記念館 芦屋市谷崎潤一郎記念館ニュース No.38
- 尼崎市立田能資料館 弥生の海
- 尼崎市教育委員会 尼崎市内遺跡 復旧・復興事業に伴う発掘調査概要報告書
- 財団法人竹中大工道具館 大工道具研究会の記録、竹中大工道具館だより 9、竹中大工館研究紀要第15号、竹中大工道具館収蔵品目録第11号
- 加東郡教育委員会 埋蔵文化財年報～2001年度～、加東郡埋蔵文化財報告 29 黒谷・岡ノ上遺跡～県道小野藍本線歩道新設工事にかかる調査～、藤田・一ノ谷口遺跡
- 宝塚市 市史研究紀要たからづか 第20号
- 神戸大学美術史研究会 美術史論集 第4号
- 大手前大学史学研究所 オープン・リサーチ・センターレポート1：海峡をこえる技術の交流要旨集、大手前大学史学研究所紀要 第1・2号
- 奈良県**
- 奈良県立民俗博物館 なら墨と筆の伝承文化、大和もめん、奈良県立民俗博物館だより vol. 29・3
- 奈良県立橿原考古学研究所附属博物館 古墳時代の馬との出会いー馬と馬具の考古学ー、大和を掘る 21、カミによる水のまつりー「導水」の埴輪と王の治水ー、飛鳥の苑池
- 奈良県文化財保存課 修理報告書 金剛山寺の二天像
- 香芝市二上山博物館 地獄と極楽ー恵心僧都と浄土美術の展開ー
- 市立五條文化博物館 天誅組前夜ー激動に向かう人間模様ー
- 新庄町歴史民俗資料館 新庄町歴史民俗資料館企画展図録 第2冊、戦国の世をゆく大和武士
- 大和文華館 季刊美のたより 142～145
- 御所市教育委員会 御所市文化財調査報告書 第26、27集
- 財団法人元興寺文化財研究所 (財)大和文化財保存会援助事業による 春日大社の版木、元興寺文化財研究所 研究報告 2002、元興寺文化財研究 82・83、元興寺発掘
- 独立行政法人文化財研究所奈良文化財研究所 独立行政法人文化財研究所奈良文化財研究所概要 2003、奈良文化財研究所紀要 2003
- 帝塚山大学大学院 帝塚山大学大学院人文科学研究科紀要 第5号
- 奈良市教育委員会 奈良市歴史資料調査報告書 (19)ー三条町農家組合史料ー
- 奈良大学文学部文化財学科 文化財学報 第21集
- 和歌山県**
- 和歌山県立近代美術館 和歌山県立博物館博物館だより第八号、和歌山県立博物館研究紀要第8～10号、根来寺の歴史と文化ー興教大師覺鑊の法灯ー、和歌山市立博物館 研究紀要 17、天野の歴史と芸能ー丹生都比売神社と天野の名宝ー
- 和歌山市立博物館 城下町和歌山の本屋さんー「紀伊国名所図絵」を中心にー、雑賀の兜をさぐるー雑賀鉢の系譜ー、平成14年度和歌山市立博物館館報 18

海南市立歴史民俗資料館	ふるさとの歴史をたずねて—総集編—
岡山県	
岡山県立博物館	平成14年度特別展 備前四十八ヶ寺—近世備前の霊場と報恩大師信仰—、岡山県立博物館だより 第59、60号
岡山県立美術館	美術館ニュース第61～63号
岡山市立オリエント美術館	岡山市立オリエント美術館研究紀要 15、19
広島県	
広島県立歴史博物館	広島県立歴史博物館ニュース 第55～58号
広島県立歴史民俗資料館	歴風 第34～37号、年報第22号平成13(2001)年度、年報第23号平成14(2002)年度、学習支援ワークシート・チャレンジ 原始・古代のくらしと技術 「石器—打製石器をつくる—」、「弥生土器をつくる」、「火おこし—回転摩擦発火法—」、広島県立歴史民俗資料館研究紀要第4集
財団法人遺芳文化財団	日本はきもの博物館日本玩具博物館2002年度年報
財団法人広島県教育事業	(財)広島県教育事業団埋蔵文化財調査室報 第93、94号
山口県	
山口県立博物館	天花 89・91・92、山口県立美術館研究紀要 第4号、山口県立美術館年報 平成11年～12年
下関市立考古博物館	下関市立考古博物館年報8—平成14年度—、研究紀要 第7号、下関市立考古博物館だより『あやらぎ』第9・10号、玉つくり—原石に輝きを求めて—
周南市文化振興財団・周南市美術博物館	かるちゃあ通信 花鳥 96～107
鳥取県	
気高町教育委員会	気高町文化財報告書第31集 八束水古墳群発掘調査報告書 一般国道9号改築工事(青谷インター線)に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書
島根県	
島根県立八雲立つ風土記の丘	八雲立つ風土記の丘173～176、風土記の丘地内地域文化財マップ
香川県	
香川県立博物館	高松松平家所蔵 衆鱗図 第三帖
香川県歴史博物館	資料調査概報—平成10年度・平成11年度・平成12年度—、部門展示解説シート72～79 81～86、香川県歴史博物館年報 第4号、香川県歴史博物館 NEWS vol.16～18、源平合戦とその時代、収蔵史料目録—平成13・14年度、メモリー～映画・映像の文化～、彦根藩主井伊家の名宝、かがわ今昔—香川の歴史と文化—、高松松平家歴史資料目録 絵画
高松市歴史資料館	高松市歴史資料館年報 平成12・13年度 No8、歴史と現代の対話広告・宣伝の文化史、高松城と栗林園
丸亀市教育委員会	中の池遺跡 第8次調査 総合運動公園整備事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書
山本町教育委員会	やまもと風土記、山本の地名
個人	鋳物師辻物語
高知県	
高知県立歴史民俗資料館	岡豊風日第48～50号、寺石正路関係資料目録(歴史分野) 絵葉書・封書編、高知県立歴史民俗資料館年報 平成14年度 12、高知県立歴史

民俗資料館 研究紀要 第12号、石の仏—土佐の石造美術—

愛媛県

愛媛県立歴史文化博物館

西条藩松平家のお道具と雛飾り、愛媛・絵馬堂へようこそ！、愛媛県歴史文化博物館資料目録第10集 久保家文書・上田家文書目録、第11集—西田栄氏調査研究資料目録(写真資料)、愛媛県歴史文化博物館研究紀要 第8号、平成14年度愛媛県歴史文化博物館報、季刊歴博だより 34~37

松山市考古館

渡来人の足跡—松山平野に移り住んだ渡来人の姿を探る—

松山市教育委員会

松山市文化財調査報告書 第59集 中村松田遺跡、第62集 大峰ヶ台遺跡—9次調査—、第88集 船ヶ谷遺跡—4次調査—遺跡・遺物編、第91集 福音小学校構内遺跡・—古墳時代以降編—、第95集 船ヶ谷遺跡第4次調査 福音小学校構内遺跡、松山市埋蔵文化財調査年報 14

福岡県

福岡市博物館

平成11年度収集収蔵品目録17、福岡市博物館紀要 第十二号、福岡市博物館年報9・10

福岡市埋蔵文化財センター

平成13年度 福岡市埋蔵文化財センター年報 第21号

大分県

大分県立歴史博物館

おおいた歴博 vol.14、15、大分県立歴史博物館報告書第7集 豊後國安岐郷の調査 資料編

大分市歴史資料館

大分と茶道〈宗麟・利休の流れ〉、大分市歴史資料館年報 2002、大分市歴史資料館年報

鹿児島県

ミュージアム知覧

ミュージアム知覧紀要・館報第9号

知覧町教育委員会

鹿児島県知覧町埋蔵文化財発掘調査報告第11集 前原遺跡群

佐賀県

佐賀県立博物館・佐賀県立美術館

佐賀県立博物館・美術館調査報告書 第27号、美術館年報 第32号

佐賀県教育委員会

佐賀県文化財調査報告書第152集 吉野ヶ里銅鐸

熊本県

八代市立博物館

松井文庫所蔵美術工芸品調査報告書、松井文庫所蔵文書調査報告書 七 紙—用と美の世界—

菊池市教育委員会

菊池市文化財報告書 木柑子遺跡群

(2) 資料の保管

() 収蔵環境管理

博物館施設、設備の良好な維持管理を図ることにより、展示・収蔵している博物館資料を保存し、後世に伝えていく博物館の基本的な役割を果たすための業務を実施した。

収蔵環境管理にかかる定期管理として次のような項目を実施した。

日常管理：展示室、機械室等の巡回点検、監視記録、報告。館内清掃（委託）。中島家管理（委託）

月次管理：自記式温湿度計の記録紙交換。収蔵庫、展示室ケース内を含む館内巡回監視

季節管理：空調機の夏冬設定切り替え（春秋）、中央監視盤スケジュール設定変更（年頭）

資料受け入れや収蔵にかかる管理：掃除と点検を行い、必要に応じて燻蒸等の処置を行う

() 生物被害対策

館設備へのメンテナンスや博物館資料にたいするくん蒸を行うことにより、収蔵品や展示物を適切な環境下におき、安全に保管していくことができた。

収蔵庫くん蒸 1回 (7月22日～26日)

くん蒸庫くん蒸 2回 (5月9日～11日、9月25日～27日)

(3) 資料の活用

資料貸出

資料名	員数	年月	貸出目的	貸出先
ワタクリキ (民具資料No.F909)	1点	H15.9~11	特別展「大和もめん」出陳	奈良県立民俗博物館
服部勲筆「藪道」	1点	H15.6	第9回栗東市美術協会展出陳	栗東市美術協会
新開4号墳出土 船形埴輪	1点	H15.7~9	第26回企画展「小さな遺物見つけた」出陳	滋賀県立安土城考古博物館
写真帖	2冊	H15.8~11	『縷の歴史』編さんのための調査	個人
下間正秀書状 (興敬寺文書No.64)	1通	H15.8~11	秋季特別展「信長と宗教勢力」出陳	滋賀県立安土城考古博物館
下間正秀書状 (興敬寺文書No.65)	1通			
裕勝書状 (興敬寺文書No.66)	1通			
戦争資料写真パネル (No.16、35、73、76、84)	5枚	H15.9	「真野フェスタ」出陳	大津市立真野中学校
除草機 (民具資料No.1755)	1点	H15.9	自主活動学級の教材として	栗東市立十里会館
ヒゲナシ (民具資料No.F3627)	1点			
アイロン (民具資料No.F1822)	1点			
ハエトリ (民具資料No.F1822)	1点			
ラジオ(民具資料No.F2750)	1点			
扇風機 (民具資料No.F0704)	1点			
石臼	1点			
トオシ (民具資料No.F2312)	1点			
戦争資料写真パネル (No.15、16、17、19、21、31、32、33、35、37、40、41、42、49、50、56、57、58、62、73、75、2004、2022、2028、2033)	27枚	H15.11~12	葉山小学校との融合事業・戦争体験談で使用	栗東市立葉山東公民館
貝化石	1点	H16.1~2	ギャラリー展示「落石注意！」出陳	滋賀県立琵琶湖博物館
鮒とう	1点			
馬糞石	1点			
奇石筆筒	1棹			

特別利用（閲覧・撮影・原版使用等）

資料名	年月	利用目的	貸出先
『東海道名所図会 巻二』のうち「梅木」部分写真	H15.4	新異国双書第3集第6巻『レフィスゾーン江戸参府日記』に掲載	株式会社雄松堂出版
川崎家文書写真	H15.4	地域史研究のため	個人
旧中島家住宅	H15.4	栗東市環境センター紹介ビデオの一部として	山陽映画株式会社
紙本墨書寂室元光遺誡・紙本墨書寂室元光遺偈・絹本着色地藏十王図・永源寺開山祭文・永源寺開山初七日香語・馬郎婦観音像・御所人形・永源寺境致図・紙本墨書寂室元光墨蹟「即心即仏」 (すべて永源寺所蔵)	H15.4	KBS 京都「名刹の旅 近江をゆく」に使用	株式会社テレトピア
服部勲筆「藪道」	H15.5	栗東ニューハイツ自治会広報紙に掲載	個人
木造狛犬写真（原品大宝神社所蔵）	H15.5	新聞掲載のため	共同通信社
多喜山城図写真	H15.5	栗東市給与所得者協議会機関紙「ふれあい」に掲載	個人
川崎家文書	H15.5	地域史研究のため	個人
天部形立像（浄土寺所蔵）・十一面観音菩薩立像（大野神社所蔵）	H15.5	研究のため	個人
木造軍荼利明王像写真（原品金勝寺所蔵）	H15.6	修士論文執筆のため	個人
縹天王講共有文書写真	H15.6	『縹の歴史』編さんのための調査	個人
地籍図（地籍図資料No.22、23、24、25、26、27、33、43、47、52、66、67、69、72、73、74、75、92、93、95、102、103、104、105、106、107、112）	H15.6	地域史研究のため	財団法人滋賀総合研究所
聖徳太子ならびに和朝先徳連坐像（興敬寺所蔵）	H15.6	中世真宗美術の体系的研究のため	独立行政法人文化財研究所 東京文化財研究所
肉付の面・聖徳太子先徳高僧連坐像（興敬寺所蔵）	H15.6	近江新報「神社・仏閣を訪ねて」に掲載	近江新報社
木造阿弥陀如来立像（東方山安養寺所蔵）	H15.6	KBS 京都「名刹の旅 近江をゆく」に使用	株式会社テレトピア
岡山古墳出土三角縁三神三獣鏡（高野神社所蔵）・亀塚古墳出土仿製三角縁三神三獣鏡	H15.8	研究のため	北九州市立自然史・歴史博物館
川崎家文書	H15.8	地域史研究のため	個人
B29 破片・米軍爆弾破片	H15.8	『近江の歩み』改訂にかかる資料調査	『近江のあゆみ』改訂委員会
下間正秀書状（興敬寺文書No.65）写真・裕勝書状（興敬寺文書No.66）写真・応誉明感画像写真（原品浄厳院所蔵）・十字名号写真（原品珉光院所蔵）	H15.8~10	秋季特別展「信長と宗教勢力」図録掲載	滋賀県立安土城考古博物館
戦争資料写真パネル	H15.8	真野フェスタのための資料調査	大津市立真野中学校
亀塚古墳出土仿製三角縁三神三獣鏡写真	H15.9	『史林』第86巻第5号へ掲載	大手前大学史学研究所
草津駅前写真・草津駅構内写真	H15.10	秋季テーマ展「鉄道・たび物語」へ出陳	草津市立草津宿海道交流館
四季耕作図絵馬写真（原品大原神社所蔵）	H15.9	企画展「農具はココがおもしろい」に使用	日吉町立日吉町郷土資料館
明治六年小柿村地引全図・小柿伊勢講文書（小柿伊勢講所蔵）・奥村家文書（個人蔵）	H15.10	『小柿の歴史』に掲載	小柿の歴史を語る会
川崎家文書	H15.10	地域史研究のため	個人

西遊寺鳳嶺収集奇石類・木内石亭関係資料（個人蔵）	H15.10	スカイパーフェクTVおよび奈良テレビ「やまとのふみくら」で使用	天理教教道友社
算額複製品（原品善勝寺所蔵）	H15.10	選択数学の教材として使用	守山市立守山中学校
金勝村有林沿革誌	H15.10	地域史研究のため	個人
聖観音菩薩立像（長松寺所蔵）・聖観音菩薩立像（興福寺所蔵）・阿弥陀如来立像（徳性寺所蔵）	H15.10	研究のため	個人
戦争資料写真パネル	H15.11	葉山小学校との融合事業のための資料調査	栗東市立葉山東公民館
小槻大社例祭写真	H15.11	情報誌「SAKIRA」vol.10に掲載	栗東芸術文化会館さきら
北中小路オカアサンヤマ写真	H15.12	読売新聞「しが県民情報」に掲載	読売新聞
男神坐像・女神坐像（ともに大宝神社所蔵）・男神坐像（小槻大社所蔵）・男神坐像（金勝寺所蔵）	H15.12	日本における木彫像の樹種と用材観に関する調査研究のため	東京国立博物館
里内勝治郎肖像写真・小野村地券取調絵図写真・「栗太志」写真	H15.12	栗東市給与所得者協議会機関紙「ふれあい」に掲載	個人
川崎家文書	H15.1	地域史研究のため	個人
紙本金字大般若経第72巻、第259巻・白紙金字大方広仏華嚴経第33巻（すべて永源寺所蔵）	H15.12	経典見返絵の調査研究	個人
小槻大社例祭写真	H16.1	滋賀県信用金庫協会2005年カレンダーのための調査	アイングラフィックス株式会社
「鑄物師執業之図」のうち「土間エ穴掘種形焼図」写真	H16.1	港区内近世都市江戸関連遺跡発掘調査報告書『芝田町五丁目屋敷遺跡発掘調査報告書』に掲載	港区教育委員会
亀塚古墳出土仿製三角縁三神三獣鏡写真	H16.1	テレビ朝日およびBS朝日「五木寛之の百寺順礼」で使用	テレビ朝日映像株式会社
横井金谷筆「自画像図」写真（妙覚寺所蔵）	H16.1	歴史群像シリーズ特別編集『図説・江戸の人物』に掲載	株式会社 学習研究社
川崎家文書	H16.1	地域史研究のため	個人
白紙金泥華嚴経・永源寺交割帳（永源寺所蔵）	H16.1	調査研究のため	個人
算額複製品（原品善勝寺所蔵）	H16.1	選択数学の教材として使用	守山市立守山中学校
川崎家文書	H16.2	地域史研究のため	個人
「蛭・天ノ川」ポスター	H16.2	全国ホテルサミット開催に伴うホテル館展示に使用	山東ホテルまつり実行委員会
新開古墳出土資料	H16.3	釜山MBC「特集ドキュメンタリ日韓古代史」に使用	釜山MBC
服部岩吉肖像写真（原品個人蔵）	H16.3	淡海文庫30『近江牛物語』に掲載	サンライズ出版株式会社
川崎家文書	H16.3	地域史研究のため	個人

（４）調査研究

収集した歴史資料、平和関連資料など博物館資料の調査、整理、及び展覧会にかかる資料調査を実施した。蓄積された各種博物館資料の再整理を図り、館蔵資料の利活用の便を高めるとともに、企画展や小地域展開催に向けての調査を進めることができ、地域資料の掘り起こし、受託・受贈資料の増加につなげることができた。博物館資料の調査、研究、整理を行うには、高度な専門的知識と技術が必要であり、優秀な人材の継続した確保が必須となっている。

各展覧会にともなう調査研究は、図録、パンフレットのほか、博物館だよりにおける資料紹介などの成果に結びついた。ほかに『栗東歴史民俗博物館紀要』第10号（平成16年3月発行）では、平成

12年度テーマ展「近江の彫刻－四天王－」に関連して調査を行った常楽寺「絹本著色釈迦如来及四天王」についての報告、平成14年度企画展「近江の鋳物師－辻村鋳物師の活躍－」での調査から栗太郡鋳物師の形成過程を考察した「栗太郡鋳物師の形成」、小地域展「御園の歴史と文化」の調査から御園村の成立過程にかかわる資料紹介、収蔵資料からヌカトーツワとよばれる資料の使用方法についての考察などを収録し、調査研究の成果を報告した。

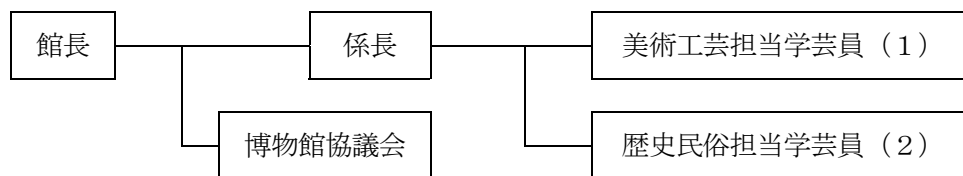
企画展示等と切り離された資料整理・調査事業として里内文庫資料調査事業を実施した。

・里内文庫資料調査事業

平成12年度から継続して、簿冊単位での目録完備にむけた調査事業を実施していた。当初3ヵ年での実施を予定していたが、資料件数が見込み以上であることが判明し、予定を1年延長して平成15年度においても調査を継続した。平成15年度は全資料のデータの最終確認を行い、これにより簿冊単位の資料が16,369件に上ることが判明した。目録のデータ入力については完了しており、平成16年度に印刷、刊行することとなった。

5 組織と管理運営

(1) 組織



(2) 職員

名誉館長	宇野 茂樹
館長	佐々木 進
係長	宮城 芳子
学芸員	松岡 久美子
学芸員	大西 稔子
学芸員	磯部 宏子
資料調査員(臨時)	山本 順也
資料調査員(臨時)	藤森 寛志
臨時職員(受付・警備)	3人

(3) 職員の活動

佐々木進

[職務分掌]

総括

市民学芸員

[展示担当]

通史展示：栗東の真宗文化、隆堯法印と浄厳坊

企画展示：企画展「古墳時代の装飾品一玉の美」、第2回マイ・ミュージアム展、特別展「永源寺の歴史と美術」、企画展「琵琶湖周辺の縄文時代」

[執筆]

特別展「永源寺の歴史と美術」図録 分担執筆

平成15年10月

[館外活動]

京都女子大学非常勤講師（博物館実習）

京都大学非常勤講師（博物館学Ⅰ・Ⅱ）

滋賀県美術工芸品実態調査調査員（滋賀県教育委員会） 平成15年6月23日～平成16年3月31日

愛知川町史執筆委員（愛知川町） 平成15年4月1日～平成16年3月31日

金剛輪寺大黒天開扉法要記念講演講師（金剛輪寺） 平成15年4月5日

宮城 芳子（係長）

[職務分掌]

庶務

松岡久美子（学芸員）

[職務分掌]

学芸（美術工芸）

ホームページ管理運営

[展示担当]

通史展示：縄文の人々と暮らし、稲作のはじまり、栗東の古墳、古代の豪族と官衙遺跡、花開く宗教文化

企画展示：テーマ展「近江の彫刻－参詣道と金勝寺文化圏の諸像－」、特別展「永源寺の歴史と美術」、テーマ展「御園の歴史と文化」

[執筆]

栗東歴史民俗博物館No.156 テーマ展「近江の彫刻－参詣道と金勝寺文化圏の諸像－」（『広報りっとう』No.773） 平成15年5月

テーマ展「近江の彫刻－参詣道と金勝寺文化圏の諸像－」パンフレット 平成15年5月

特別展「永源寺の歴史と美術」（「栗東歴史民俗博物館だより vol.24」） 平成15年10月

栗東歴史民俗博物館No.158 テーマ展「永源寺の歴史と美術」（『広報りっとう』No.777） 平成15年10月

特別展「永源寺の歴史と美術」図録 分担執筆 平成15年10月

テーマ展「御園の歴史と文化」パンフレット 分担執筆 平成16年3月

「繕村膏薬方書」「佛眼寺丸薬方書」「神応丸版木」（「栗東歴史民俗博物館だより vol.24」）

平成16年3月

「滋賀 常楽寺「絹本著色釈迦如来及四天王像」の主題について」（『栗東歴史民俗博物館紀要』第10号） 平成16年3月

『平成 14 年度年報』

平成 16 年 3 月

[館外活動]

滋賀県美術工芸品実態調査調査員（滋賀県教育委員会） 平成 15 年 6 月 23 日～平成 16 年 3 月 31 日
愛知川町史執筆委員（愛知川町） 平成 15 年 4 月 1 日～平成 16 年 3 月 31 日

大西稔子（学芸員）

[職務分掌]

学芸（歴史民俗）

[展示担当]

通史展示：足利義尚と鉤の陣、街道の生活、村の生活

企画展示：テーマ展「平和のいしずえ 2003」、テーマ展「御園の歴史と文化」

[執筆]

テーマ展「平和のいしずえ 2002」パンフレット執筆 平成 15 年 7 月

栗東歴史民俗博物館No.157 テーマ展「平和のいしずえ 2003」（『広報りっとう』No.775）

平成 15 年 8 月

「女学生図絵馬」（「栗東歴史民俗博物館だより vol. 24」）

平成 15 年 10 月

テーマ展「御園の歴史と文化」（「栗東歴史民俗博物館だより vol. 25」）

平成 16 年 3 月

「御園村の成立－明治初期町村合併の一事例－」（『栗東歴史民俗博物館紀要』第 10 号）

平成 16 年 3 月

[館外活動]

滋賀県美術工芸品実態調査調査員（滋賀県教育委員会） 平成 15 年 6 月 23 日～平成 16 年 3 月 31 日

「春日神社の石取祭総合調査」調査員委嘱（桑名市教育委員会）

「考古学資料の情報集成的研究～経塚データベース」関係資料集成調査協力（国立歴史民俗博物館）

平成 15 年 4 月 1 日～平成 16 年 3 月 31 日

礪部宏子（学芸員）

[職務分掌]

学芸（歴史民俗）

博物館教室「昔のくらし」の開催

[展示担当]

通史展示：街道の生活、村の生活、栗東の民俗

企画展示：テーマ展「すこし昔のくらし」

[執筆]

栗東歴史民俗博物館No.160 テーマ展「すこし昔のくらし」（『広報りっとう』vol. 781）

平成 15 年 2 月

[館外活動]

木内石亭資料調査委嘱（草津市教育委員会）

平成 15 年 7 月 24 日～平成 16 年 3 月 31 日

山本順也（資料調査員）

[職務分掌]

資料調査（古文書の調査、解読、整理）

博物館教室「昔のくらし」の実施

[担当展覧会]

通史展示：足利義尚と鉤の陣、辻の鋳物師

企画展示：テーマ展「御園の歴史と文化」

[執筆]

「栗太郡鋳物師の成立」(『栗東歴史民俗博物館紀要』第10号)

平成16年3月

藤森寛志(資料調査員)

[職務分掌]

資料調査(民俗資料の調査、整理)

博物館教室「昔の暮らし」の実施

[担当展覧会]

通史展示：栗東の民俗

企画展示：テーマ展「すこし昔の暮らし」、テーマ展「御園の歴史と文化」

[執筆]

「まげの奉納額」(「栗東歴史民俗博物館だより vol.24」)

平成15年10月

テーマ展「御園の歴史と文化」パンフレット 分担執筆

平成16年3月

「ヌカトーツワについて」(『栗東歴史民俗博物館紀要』第10号)

平成16年3月

(4) 博物館協議会

() 委員

会長

澤 絢 子 (栗東市社会教育委員)

副会長

山本 喜三雄 (栗東市文化協会副会長)

森谷 尅久 (武庫川女子大学教授)

石丸 正運 (砺波市美術館館長)

芳井 敬郎 (花園大学教授)

大橋 信弥 (滋賀県立安土城考古博物館次長兼学芸課長)

西口 順子 (相愛大学教授)

山内 君代 (画家)

松本 専成 (栗東市文化財審議会委員)

新道 信彦 (栗東西中学校長)

() 協議事項

第25回 平成15年11月26日(木) 午後2時から

協議事項 (1) 平成15年度博物館事業(上半期)報告について

(2) 平成15年度博物館事業(下半期)について

(3) 平成15年度博物館事業について

第26回 平成15年3月11日(木) 午後2時から

協議事項 (1) 平成15年度博物館事業(下半期)報告について

(2) 平成16年度博物館事業について

(5) 決算

(単位：千円)

歳入		1,663
入館料及び図録等頒布代・施設使用料		1,663
歳出		75,290
人件費		153
資料調査事業		7,508
賃金	資料調査員等賃金	4,595
需用費		
	消耗品費	173
	印刷製本費	540
委託料	里内文庫調査費	2,200
博物館資料等製作・修復事業		992
委託料	資料修復委託等	992
企画展等開催事業		6,834
報償費	資料提供謝礼等	427
需用費	消耗品費	298
	印刷製本費	2,700
	医薬材料費	3
役務費		
	通信運搬費	2,320
	広告料	168
	展示一貫保険	200
委託料		
	展示造作委託	718
博物館管理運営経費		59,803
協議会委員報酬		69
賃金	受付臨時職員賃金	2,476
旅費		186
需用費		
	消耗品費	945
	食料費	1
	印刷製本費	272
	光熱水費	15,075
	修繕費	1,833
役務費	通信運搬費	525
委託料		
	清掃、警備、空調機等保守点検委託	16,506
使用料及び貸借料		355
工事請負費		20,475
備品購入費	図書等	993
負担金、補助及び交付金		92

(6) 入館者数

・前年度までの推移

年度	一般	高大生	小中生	合計	有料入館者	研修室等	旧中島家	人数/日	開館日数
2年度	7,480	195	2,110	9,785	1,746	584	—	63.95	153
3年度	12,346	472	4,683	17,501	2,634	3,620	—	58.73	298
4年度	12,620	718	5,420	18,758	3,845	3,422	—	66.05	284
5年度	13,266	870	5,166	19,302	3,984	5,435	—	67.02	288
6年度	12,404	635	4,489	17,528	3,481	6,990	11,902	60.86	288
7年度	13,248	902	4,454	18,604	3,354	6,247	9,168	63.71	292
8年度	11,559	468	3,168	15,195	3,738	7,063	7,547	53.5	284
9年度	13,052	432	3,658	17,142	3,400	3,702	7,949	59.11	290
10年度	11,595	332	3,597	15,524	2,339	6,877	7,676	54.86	283
11年度	11,976	359	3,673	16,008	3,117	6,090	8,129	56.36	284
12年度	12,082	417	3,651	16,150	3,033	5,876	8,643	56.27	287
13年度	9,029	442	3,825	13,296	2,403	467	8,979	47.15	282
14年度	8,814	390	2,102	11,306	2,299	2,370	6,614	38.99	290

・平成15年度の月別入館者数

年/月	一般	高・大生	小・中生	合計	有料入館者	研修室等	旧中島家	人数/日	開館日数
15/4	615	16	78	709	233	298	394	28.36	25
/5	558	24	50	632	243	45	212	23.41	27
/6	867	34	28	929	211	397	355	37.16	25
/7	—	—	—	—	—	15	—	—	—
/8	815	103	114	1,032	216	192	549	38.22	27
/9	589	26	210	825	185	315	644	35.87	23
/10	1,183	66	762	2,011	634	917	1,564	83.79	22
/11	1,038	47	561	1,646	292	1,174	743	71.57	23
/12	254	12	34	300	98	60	218	13.64	22
16/1	485	7	803	1,295	184	803	1,130	56.30	23
/2	998	6	366	1,370	260	742	949	57.08	24
/3	692	2	72	766	224	435	443	29.46	26
15年度計	8,094	343	3,078	11,515	2,780	5,393	7,201	43.13	267